

59

|AUTUMN| 2020 |

はじめませんか、  
ご家族と関西学院の絆づくり。

# 関西学院 後援会通信

わが子と共に育み、共に歩む MASTERY FOR SERVICE

# Contents

59  
Autumn 2020

- 05 院長・後援会会長からのメッセージ
- 05 私の“Mastery for Service”
- 09 新月が輝くとき
  
- 13 Advanced K.G.
- 19 国際教育NEWS
- 23 K.G.就活 Supporter
- 27 PROFESSOR'S EYE
- 31 2020コロナ禍の学校生活Report
- 35 新月祭2020
  
- 37 後援会報告
- 43 キャンパスアクセス
- 44 プレゼントのご案内
- 45 後援会WEBのご案内
- 46 関西学院会館のご案内



# 院長・後援会会長からのメッセージ

日本も含め世界で収束に向けての取り組みが続いている新型コロナウイルス感染症の影響で後援会の皆さまも日々さまざまな対応に尽力されていることと思います。関西学院も新年度の入学式・始業式が中止となり、授業もオンラインで開始されるといふ、これまでに経験したことのない始まりとなりました。在校生ならびにその学びと生活をお支えくださる後援会の皆さまにも、刻々と変化する状況に対してご理解とご協力をいただき、本学の歩みをお支えいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

関西学院は、9月28日に創立131周年を迎えましたが、1899年に公布された公教育機関での宗教教育を禁止する「文部省訓令第12号」に従うことなく、キリスト教主義を堅持した影響で在校生が激減し、その10年後には経営の危機を迎えておりました。その状況に対して、1910年にカナダ・メソヂスト教会が共同経営という形で協力してくださり、C.J.L.ベーツ宣教師らも就任され、その危機を乗り越えることができました。その10年後、ベーツ宣教師が第4代院長に就任され、1929年には大学昇格を目指して上ヶ原キャンパスに移転、1932年の大学昇格認定の2年後には初代学長となり院長と兼務されました。

ベーツ院長が残された言葉の中に、上ヶ原キャンパスに移転した際の「We have no fence」があります。当時のキャンパスに垣根や壁がなかったことに由来しますが、単に形状ではなく関西学院で学び、働くものが社会や世界をどのように変革していくべきかという理想の目的がここに象徴されています。

一般の状況の中で、私たちの社会や世界に存在するさまざまな格差や壁、課題が改めて浮き彫りになっています。それと共に、世界は普段私たちが意識しない多様な人々との相互関係の中で日常の生活が守られており、どこかでそれに支障がでた時には、その影響がすべての人々に及ぶことを私たちは日々実感しております。

私たちの周りの社会や世界に存在する格差や差別、分断を助長するさまざまな垣根を発見し、それを取り除く人々を世界に送り出し、それによって、すべての人々の命の平等性と尊厳が守られ、豊かな日常が維持できるよう、状況の変化に迅速に対応しながら、日々の働きをさらに進めてまいりたいと思います。

感染症収束まで、今後も皆さまの生活にも大きな影響が続きますが、日々の歩みとご健康、そしてお働きが神様によって守られますよう、お祈り申し上げます。



関西学院 院長 舟木 謙

## 今こそ“Mastery for Service”

保護者の皆さま、平素より関西学院後援会の活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

関西学院後援会は、関西学院大学各学部および聖和短期大学・高等部・中学部・初等部、そして千里国際高等部・中等部の学生・生徒・児童の保護者を会員とし、「わが子と共に育み、共に歩む“Mastery for Service”」を基本理念に掲げ、関西学院の教育目的達成のため保護者の立場から後援することを目的として設立されております。

私自身も関西学院の卒業生であります。中学部にお世話になってから今年で46年となり、その間、校歌「空の翼」をことあるごとに唱和し“Mastery for Service”というスクールモットーを通して、他者や社会への奉仕のために自らを鍛え精進していくことの大切さを心に刻み込んでまいりました。新型コロナウイルス感染症拡大という緊急事態の今こそ、“Mastery for Service”を体現するべきときだと実感しております。

後援会事業は、通常であれば関西学院の教育・研究活動および学生・生徒・児童の正課・課外活動に対する援助や、保護者の皆さまとのコミュニケーションの推進を目的にした、さまざまな事業を行っておりますが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、誠に残念ではございますが、保護者交流会など各種事業の実施が困難となっております。

また、このような状況で子どもたちの学校生活においても普段とは異なる対応を余儀なくされ、授業や課外活動、また友人との交流においても、思うように取り組めないことも多くあろうかと存じますが、全ての学生・生徒・児童とその保護者の皆さまが抱えるご苦労や不安に寄り添い、少しでも支えになるよう後援会としての役割を全うする所存です。

現在、後援会では学生・生徒・児童の学びの継続を目的とした支援策や、保護者の皆さまへの情報発信力を高める施策を検討中でございます。皆さまのお役に立てますよう鋭意努力してまいりますので、引き続きご協力を賜れば幸いです。

最後になりましたが、感染された方へのお見舞いを申し上げますとともに、医療従事者・行政関係者の皆さまに心からの感謝申し上げます。新型コロナウイルスが収束し、子どもたちが美しいキャンパスでのびのびと学生生活を送れる日々ができるだけ早く実現しますことを心からお祈り申し上げます。



関西学院後援会 会長 田口 明宏

# 山頂には遮るものがない。 とらわれず、鷹揚に生きることを 教えてくれる。

## 中島 健郎さん

山岳カメラマン 2008年 理工学部卒業

日本テレビ「世界の果てまでイッテQ!」などで山岳カメラマンとして活躍する傍ら、個人でも山行を行う中島健郎さん。2017年にはパキスタン・カラコルム山脈にそびえる標高7,611mのシスパーレを登攀、2019年には同じくカラコルムの名峰ラカボン7,788mを新ルートから登頂し、「登山界のアカデミー賞」とも呼ばれるピオレドール賞を2度受賞しています。登山家として世界から認められる中島さんに、在学中のエピソードや山への想いをお聞きました。

——中島さんを一躍有名にしたのは、ピオレドール賞を受賞することになったシスパーレ登攀です。垂直の一枚岩に阻まれ難攻不落ともいわれた北東壁からの攻略でしたが、何か特別な思い入れがあったのでしょうか。

ほかの山と比べて別格という意識はありません。賞を取るために登ったわけではないので、いくつもある登山の中の一つがたまたま評価されたというくらいです。本来登山にはいいも悪いも、意味なんてありませんから。ただ、シスパーレは登れるかどうかのギリギリのラインで掴んだ頂ではあったので、日本人の頑張りを世界に発信できたことは嬉しく思っています。

——ヒマラヤなど世界の名峰を登頂されている中島さんですが、そのルーツは何でしょうか。

僕の登山の原体験は、父に連れられて登った奈良の山です。と言っても、はっきりと覚えているわけではありません。美術専門学校で知り合い、自然を愛した両親は、僕が生ま

れる前から二人で山に登っていたそうです。もともと父が母を誘ってはじめて登山でしたが、僕が5歳の頃に父が他界してからは、母がときどき山に連れて行ってくださるようになりました。きっと、父の代わりに務めようと努力してくれたのでしょね。

——小さな頃から自然に親しまれていたのですね。その後、関西学院大学に進んだ理由をお教えてください。

正直なところははっきりした理由はないのですが、今思えば理工学部がある三田も部活のために通った西宮も自然に囲まれたキャンパスですから、僕の性分に合っていたのかもしれない。

山岳部への入部は入学当初から決めていました。実家の近くには登ってみたい山がありましたが、高校に山岳部がなく、周りにも本格的に登山をしている人がいなかったため、「登りたいけど登り方がわからない」と足踏みしている状態でしたから。今でこそヒマラヤなどに登る僕ですが、入部するまでは低山ばかりで雪山にも登ったことがありませんでした。

——夏山と雪山登山の違いは何ですか。

気温も装備も登り方も、全く別物と言っているほど何もかも違います。大学1年の冬、富士山で初めて雪上訓練を行ったときは、その違いを楽しむ余裕なんて全くありませんでした。僕は高度に弱かったので、途中で高山病になってしまいとても苦しかった。寒くて、身体が重くて、吐き気がとまらなくて、「なんでこんな場所にいるんだろう、早く家に帰りたい」とばかり考えて…。ですが、ようやく登りきった山頂から少しづつ明けてくる空を眺めていたら、それまでの苦しきなんてまるで忘れてしまった。ただその場に立ち尽くして、朝日に心を奪われたことを覚えています。

また、夏山と特に大きく異なるのはルート選びです。夏は登山道が整備されていてルートも決められています。ところが雪山は、地図はあってもルート図はない。登山道は雪で覆われ、進む道も登り方も全て自分たち次第。自分たちで自由に地図を描くことができるのです。その魅力を知ったのは雪上訓練の翌月、槍ヶ岳に登ったときのこと。雪景色の中をひたすら

| 卒業生インタビュー |

# 私の“Mastery for Service”



父親との記憶はほとんどないと言うが、幼少期の写真には登山の原点がしっかり記録されていた。



仕事やプライベートでの登山も含めて、1年のうち半分は山で過ごしている。しかし、職業は、と尋ねると「登山で収入を得ているわけではないので、自分では登山家とは思っていない」と語った。



たった二人の登山隊。山岳部は部員数こそ少ないが、OBとのつながりが強いのだそう。中島さんも、近く在学生とのヒマラヤ登山を計画している。

## 雨が降ったら、止むまで待つ。 どうにもならないことに悩まず、大きな流れに身を任せること。

歩き続けて、ふと降り積もったばかりの真新しい雪を前にしたとき、それまで感じたことのない快感を覚えました。まだ誰も足を踏み入っていない雪道に、初めて自分が足跡を残す、わくわくどきどきした気持ち。多くの人が訪れる人気の山では新雪の上を歩ける機会は多くありませんが、僕は1年のときにこの喜びを経験することができました。

——山岳部に入学したことで、本格的な登山へとめり込んでいかれたのですね。在学中に海外の未踏峰ルートを登頂されていますが、その経緯をお聞かせください。

当時は学生の登山人口が少なく、関西学院大学を含む多くの大学で山岳部の部員数が減少していて、技術や知識の継承が課題でした。そこで年に数回、文科省の国立登山研修所で行われる研修会に部の代表者が参加して、学んだ技術を部に持ち帰ることになっていました。研修会では一流の山岳ガイドの方から直接指導していただけるほか、全国の大学から集まった山岳部の学生と交流することができます。僕は、ここで出会った仲間たちとヒマラヤをめざすことになりました。研修会に参加していたメンバーと何か特別な登山に挑戦してみたいと話が持ち上がっていたところ、日本最古の山岳会「日本山岳会」が創立100周年記念事業の一環として海外遠征の資金を支援してくれることになったのです。滅多に巡ってこないチャンスに僕たちは興奮しました。参加するメンバー全員が海外遠征未経験者。何もわからなかったからこそ、「せっかくならまだ誰も登っていない道をめざそう」と意見がまとまり、ネパール・ヒマラヤの未踏峰パンバリヒマール(6,887m)を目標に決めました。

——初の海外遠征、それも未踏峰への挑戦に、不安はなかったのでしょうか。

富士山より3,000mも高い山ですから、そんな高度に自分が耐えられるのかという不安はありました。メンバーのうち関西からの参加は僕一人だったので、合宿のときだけ東京まで行って、その帰りに一人富士山に寄っては高地トレーニングの繰り返し。富士登山が日本でできる最大限の訓練でしたから、ただ黙々と富士山に登り続けました。そうして地道な訓練を積み重ねて、2006年の秋にようやくネパールの地を踏みました。

初めての海外、初めての未踏峰挑戦に浮足立ってはいましたが、登りはじめるともう何も考えられなくなりました。見渡す限りどこまでも絶景が広がる中、山頂をめざして足を動かし続けるだけ。富士山で慣らしてはいたものの、やはりなかなか高度に順応できず最初はずいぶん苦しい思いをしました。高山病にもなるし、体力がもたずバテてしまってチームを後方から追いかけるので精一杯でした。高度に順応するためには、3,000mまで登ったら少し下って、4,000mまで登ったらまた少し下ってと少しずつ酸素の薄い空気に身体を慣らしていきます。僕は順応に時間がかかるのですが、半分ほど登った辺りでようやく身体が慣れてきて、チームを先導できるようになってきました。黙々と山を登っていると、何度も「山頂みたい」な景色が見えてきました。もうすぐだ!と勇んで登っても一向に山頂にたどり着かず、そろそろだろうと思っているとまた新たに「山頂みたい」な景色が現れるのです。そんな風にあと少し、あと少しを何度も繰り返しているうちに、何の前触れもなくぱあっと視界が開けて、いきなり自分たちが山頂に立っていることがわかりました。あのときの感動を、僕は一生忘れることができないでしょう。眼下に広がる、登っているときには決し

て見えなかった絶景、今までの苦勞が報われた喜び、チーム全員が持てる力を全て出きった高揚感、自分たちがやってきたことは間違いではなかったという自信…、さまざまな感情が一気にあふれて胸がいっぱいになりました。

——在学中にもう一つ、同じくネパールの未踏峰ディンジュンリ(6,196m)も登頂されていますね。

学外の仲間との挑戦に成功したので、次は山岳部として挑戦したいと思い、やはり未踏峰を選びました。費用のほとんどはOBの方々が出してくださることになり、ルート選びなどの相談にも乗っていただきました。現役部員は少なくとも、多くの先輩方が支えてくださっているのだと感じられて心強かったですね。その頃は登山のために休学していたけれど、関学生として先輩方とのつながりを持てたことはとてもありがたかったです。2007年に偵察と試登を行い、翌年には無事山頂に立つことができました。自分と後輩、たった二人の登山隊でしたが、部として未踏峰を登頂できたことには大きな達成感がありました。

——現在は山岳カメラマンをされていますが、やはり卒業後も山に関わりたいたと思われたのですか。

卒業後の進路のことは、あまりきちんと考えていなかったですね。ただ、部の合宿中に滑落して、救助隊に助けられていただいたことがありました。それで「誰かを助ける仕事もいいな」と思って地元の消防をめざして、内定もいただいたのですが、どこか自分の中でまだ納得するまで登っていないのでは…という思いがあって。消防や一般企業では登山のために長期休暇を取るの難しさを考えると、趣味と

仕事を両立できる山岳の仕事を選びました。

——長く山に携わる中では、危険を感じることも多いのではないのでしょうか。

もちろん、雪山には底の見えないクレバスがあったり、夏山にも滑落の危険があったりと“死”を近く感じることは多々あります。ですが、自然に囲まれた山の中にいると、どれだけ“死”を恐れても、人間にできることなんてほとんどないということを強く感じますね。だって、雨が続く日は1週間でも10日でもテントにこもって待っているしかない。自然をコントロールすることなんてできませんから。そのうちにいつの間にか太陽が見えて、また登れるようになるのです。こんな風に、僕の登山は「自然の中で遊ばせてもらっているだけ」なのだと思います。遊ぶとはいえ登っているときはやっぱりしんどいし、荷物は重いし、苦しいんですけど。

——そんな大変な思いをされてまで、どうして登るのでしょうか。

どうしてでしょう。山から降りると、苦しかった記憶はほとんど忘れて、山頂からの景色や澄んだ空気が、美しいことばかり思い出します。それでまた登りたくなってしまいうですね。それと、自然の中に身を置いていると、考え方がど

んどんシンプルになっていきます。普段は無意識にいろいろなことに思いを巡らせているけれど、自然の中では余計なことを考えていたら生きていけない。持っていくお菓子一つとっても包装紙を外してコンパクトにするように、考え方もシンプルに、コンパクトになります。その清々しさが心地よくて、自分に合っているのだと思います。僕は今でも山に登りますが、それは社会のためでも、誰かのためでもなく、ただ自分のためだけの楽しみです。人間として究極にシンプルでいられる場所で遊んでいる、好き勝手な生き方をさせてもらっているなと思います。でも、そんな場所にいるからこそ人間の本质について考えたり、自然の驚異に触れることで「人は周りの人や自然に生かされているのだ」と実感したりすることができる。その感覚は、登った人にしかわからないものではないかと思います。だから、僕のMastery for Serviceは、どんな山に登っても、生きて帰ってくることもなにかもしれません。生きてこそ伝えられることが無数にあるからです。命を懸けた感動的な登山でも、死んでしまっただけでは伝えることができませんから。

——では最後に、後輩たちにメッセージをお願いします。

この頃はSNSなどでいつでも簡単に人とつながることができてしまいます。便利な反面、

自分と向き合ったり、あるいは何も考えなかったりする時間が少なくなっているということもあるでしょう。山のような圏外になる場所では、ある種強制的につながりを遮断することができる。仕事相手でも「中島さんは山の中か、じゃあ仕方がないな」と諦めてくれます。だから皆さんも、たまにはどこか自然の中に出かけてみてほしいですね。山頂でなくても、パソコンやスマートフォンを見ているだけでは感じられないことがたくさん転がっているはずです。

### 私の“Mastery for Service”

#### 中島 健郎Profile

なかじま けんろう / 奈良県高取町出身。両親の影響で幼少の頃から登山に親しみ、関西学院大学では山岳部に入学する。在学中に3度の海外遠征を経験し、2つの未踏峰に登頂。卒業後は山岳カメラマンとして活動し、日本テレビ「世界の果てまでイッテQ!」のエベレスト登山企画などさまざまな番組に参加。2017年、パキスタンのカラコルム山脈シスパーレを未踏ルートから登攀し、優秀な登山家に贈られる国際的な賞、ピオレドール賞を受賞。さらに、2019年にはカラコルムの名峰ラカボシを南面新ルートから登頂した功績が認められ、2度目のピオレドール賞に輝いた。



地域に変化を起こして、  
自分たちも変わり続ける。

Naoya Nakaoka

Keiji Takahashi

中岡 尚哉 (左) / 高橋 圭司 (右)



# 新月が 輝くとしあ

| 現役生インタビュー |

神戸三田キャンパスの学生たちが在学中に起業したというニュースから2年。その会社、「スタジオMOVEDOOR」は地元三田市で地域振興の一翼を担う存在へと成長していました。学生でありながら地域・社会とリアルに向き合うことから生まれた変化とは？ そんな挑戦を後押ししてくれる環境とは？ 現在も理工学部在学のお二人にお話を聞きました。



## 「スタジオMOVEDOOR」

### Profile

2018年11月、関西学院大学神戸三田キャンパスの仲間たち4人で設立。「ローカルクリエイター集団」の名の通り、拠点である三田市内の自治体や企業・団体とのつながりを大切にしつつ、事業成長や地域振興に努めている。着実に実績と信頼を積み重ね、現在6人。尼崎市など対象エリアも広がるなか、取り組む分野も多様化を続けている。

- ▶ PR、広報戦略構築&実行
- ▶ 動画・写真・WEBサイト各デザイン(パンフ、ロゴ、チラシ、名刺、グッズ等)
- ▶ WEBメディアの共同運営(求人サイト「三田の仕事」)
- ▶ 商品企画・新規事業の立案
- ▶ 企業・商品ブランディング
- ▶ 広告運用(メディア出稿・SNS広告・WEB広告)
- ▶ 空き家再生事業、場づくり(学生拠点プロジェクト)
- ▶ オンラインサロン設立運営(「若者まちづくりサロン」)

## 中岡 尚哉・高橋 圭司

### Profile

なかおか なおや / 関西学院大学理工学部人間システム工学科 4年生。MOVEDOORには2019年12月頃に参加。現在、映像クリエイターを務める。  
たかはし けいじ / 関西学院大学理工学部数理科学科 4年生。MOVEDOORの創業メンバーの一人。2018年11月の設立から参加し、現在はデザイナーを務める。

人と出会うたび、組織が変化を起こしていく。  
それが楽しみで、また次の挑戦に向き合う日々。

——お二人は、理工学部の学生でありながら、同時にビジネスも行われているそうですね。その「スタジオMOVEDOOR」とはどのような企業なのですか？

中岡 私たちのホームページでは「ローカルクリエイター集団」と紹介しています。キャンパスがある三田市を拠点に関学出身者6人がともに活動しています。

高橋 同じくホームページでは「制作物を売る制作会社ではなく、成長と変化を売るPR会社へ」と書いています。「ポスターやパンフレットをつくること」が目的のデザイン会社ではなく、クライアントの事業成長をお手伝いすることが私たちの会社の使命。まず課題の発見や共有が先で、ポスターやパンフレット制作は課題解決のための一つの手段。クリエイティブを用いたコンサルティングと言った方がわかりやすいかもしれません。

——高橋さんは現在デザイナーという肩書ですが、元々はデザイナー志望ではなかったそうですね。

高橋 そうなんです。三田キャンパスの学生4人で、この会社を設立したのですが、2018年末の設立当初の事業の形態は今とは異なりました。迷いながら進むうちに、「事業成長のお手伝い」という方向に切り替わったのです。ただ、そうすると「商品の魅力を伝えるパッケージデザイン」、「三田市に人を呼び寄せるためのパンフレット制作」といった具体的なソリューションの必要が出てきました。「なら、オレがやるよ」って(笑)。デザインソフトの使い方からデザインの何たるかまで独学し、モノづくりをしながらデザイナーとしての腕を磨いていきました。

——中岡さんは動画担当だそうですね。

中岡 私が入社したのは高橋たちが起業した1年後の、2019年でした。私の場合は高橋と少し違って、元々大学の映像制作団体で映画やPVを制作していました。

高橋 MOVEDOORが進化していく中で動画スタッフの人員増が必要になったんです。創業メンバーの一人が同じ映像制作団体の出身だったこともあって、中岡に白羽の矢が。一晩中ずつと話してたらしいよね(笑)。

中岡 はい。その情熱を聴き、自分も挑戦したくなって。ただ、元々は私にとって映像制作は「目的のもの」。つくりたい作品をつくらせていたのですが、クライアントとともに映像をつくる以上、「手段」である必要があります。クライアントの目標をかなえるために必要な動画、必要な手段を提供したい。ときには映像という枠すら超えて自分の関心が広がっていくことに、新鮮さを感じています。

——課外活動と、ビジネスでの経験はそんなに違うものなのですか？

中岡 どちらにもいい面はありますし、課外活動のときもMOVEDOORでのビジネス活動でもつねに真剣ではあったのですが、唯一違うとすれば、「他者の存在」かもしれません。クライアントの要望に縛られるからと窮屈に思う人もいるかもしれませんが、同時に、クライアントの要望に応えようとすることで、それまで自分が持っていた以上の技術を身につけることができます。成長させてくれるんです。

高橋 私は起業したときからMOVEDOORの変化を見してきましたが、やはり変化のきっかけはつねにクライアントという「外部」からの刺激だと思っています。今でこそMOVEDOORの手札は、動画や

WEBサイト、パンフレットや名刺といったメディア制作から、空き家再生事業やオンラインサロンの設立運営などのプロジェクト活動まで。さらには、ロゴや商品企画、新規事業の立案といった企業ブランディング・戦略に関わる領域にも広がっています。でもこれらは全て、出会ったクライアント一人ひとりに真剣に向き合ってきた結果だと思っています。

——ビジネスという場だからこそ味わった「壁」はありましたか？

中岡 三田市のインバウンド施策に関わっていたときのことで。ある有名な洋菓子屋さんの店内を動画撮影していたのですが、意外に難しかったのがケーキの撮影。人物撮影はサークル活動でもたくさん経験していたのですが、こうした「物撮り(ぶつどり)」は初めて。光の加減や画角をはじめ、ちょっとした違いが「おいしそうかどうか」「できたてかどうか」はもちろん、「そのお店やパティシエさんが伝えたいこだわりポイントを視聴者に感じさせられるか」を大きく左右します。自分の技術の足りなさや視点の少なさに冷や汗をかきながらなんとか撮影を終えたものの、苦い思い出でしたね。お店を去るときにいただいたロールケーキは、「これでもっと練習してね」というクライアントのメッセージだと厳しく受け止めています。

高橋 失敗というわけではないけれど、私が普段気をつけているのは、クライアントへの提案が「ただのきれいなだけの作品」にならないようにということです。中岡に関わった三田市のインバウンド施策でいえば、動画をきれいに編集したり、おしゃれなパンフレットをつくるだけならそう難しくはない。でも、それだけなら私たちが関わる意味がないし、何より三田市というクライアント固有の課題です。そうして私たちが導き出したのが「田

舎を味わい尽くす。」というコンセプト。大阪や神戸といった都市からも案外気軽にアクセスでき、なのに各所に豊かな田園風景や心地よい建築物があり、普段憧れている癒やし空間を体験できる。そんな三田の強みを生かせるように各所を撮影したり編集していったのです。クライアントの数だけ、私たちの視点も広がっていきます。

——地域や社会とのつながりが、お二人も、組織も進化させてくれたのですね。ところでこの新オフィスもそんな地域とのご縁だとか。

高橋 はい。仕事を通じてお世話になった方につなげていただきました。

中岡 三田駅からまっすぐ続く商店街沿いで徒歩3分。かなりいい立地です。

高橋 10年ほど空き家だった古民家ですが、管理者さんは「地域活性化につなげてくれる若者に」という願いを持って、利用者を探し続けていらっしゃったそうです。まさか自分たちを選んでいただけるとは…日々の仕事の積み重ねで大事なんですね。

中岡 譲り受けた古民家を去年の11月くらいからリノベーションして、みんなで新オフィスを立ち上げました。リノベーションをお手伝いいただいたのも、仕事で知り合った建築業者の方です。

——着実に地域に根つき、進化していくMOVEDOORですが、そうした柔軟さの秘訣は何でしょうか？

高橋 いろいろな個性が共存していることかな。多様性があるから、どんな外部からの刺激があっても、それに応えることができる気がします。

中岡 そう。外からの刺激に対する化学反応だけでなく、内部の仲間同士の化学反応もある。やっぱり、他者との刺激があることが、自分も組織も柔軟にしてくれると思います。

高橋 MOVEDOORのメンバーは現在、全6人ですが、全員得意分野も志向性も違います。私はデザイン方面に関心があったけれど、中岡は動画。一方、代表は人とのコミュニケーションが得意で、ほかにマーケティングに興味がある者もいます。ちなみに、私も含めた起業時のメンバーは割と大らか・積極タイプ。細かいことはあまり気にせず前進のアクセルを踏み続けてきました。でも後から入社した中岡は逆に守りに必要なことに気がつくタイプ。アクセルを踏みすぎると見落とし



古民家のオフィスの玄関前で仲間たち。

方向性は違っていい。互いの個性と方向性を尊重し合う気風が、背中を押してくれる。

てしまいがちなリスクや、事前の管理などを私たちの中に取り入れてくれました。それでMOVEDOORはバランスが取れたというか、さらに多様性のある集団になれたと思います。

——次々と起きていく化学反応が面白いですね。

高橋 MOVEDOORに限らず、関学の学生は、とにかくそれぞれが、「何かやろう」としています。中の人間たちは自然にやっているのですが、外から入ってくると、のびのびとした挑戦気質に驚かされます。周りに同調を求めたり強制するものではなく、「自分はここに興味があるから、これやってみる」といった感じ。でもだからこそ自然に影響を受けて、「自分の好きなことは何だろう?」と考えてしまう。そして、行動に移してみたくなるんです。

中岡 なるほど。言われてみればとても納得です。個性が多様だし、自分の個性を大事にしているから、ぶつかり合うこともあります。でも、そういうことが多いからこそ逆に、互いの違いを認め合い受け入れる習慣が身についているような気がします。だからこそ、のびのびと自分の関心事に挑戦できるというか…。

高橋 途中で「やっぱりこっち」と、挑戦の方向を変えたり、新たに増やすこともよく見かけるよね。

中岡 大学もそれを応援してくれているように思っています。私が代表を務めていた映像制作団体も、そうした大学の支援制度「アカデミックコモン

ズ・プロジェクト」として活動しています。

高橋 私自身、最初はボランティアに興味を持っていました。海外建築ボランティアプログラムにも参加しましたし、インターン生を1年間務めたことも。そして4年生となった今は、専門である数学の研究をしながら、教職課程も受講。そして地域の方々と事業成長に挑むという、とてもたくさんのベクトルの活動に挑戦できています。

——仲間や社会とつながりながら、変化していくお二人の、今後の夢は何ですか？

中岡 私は高校生時代にロボット制作に挑戦し、その経験から、諦めないしぶとさこそが夢をかなえる条件だと学びました。卒業後は映像クリエイターと、エンジニアとしてモノづくりに携わること、2つの目標の間で悩んでいます。一見、全く違う分野だと思われる業種だと思いますし、私もそのように思います。ただ、自分の手でつくったモノを社会に届けることに変わりはありません。私の夢は、広い意味で「モノづくり」に携わり続けることなのだと思います。

高橋 私は卒業後、MOVEDOORに残るつもりですが、でも教員になるという夢も持ち続けます。このMOVEDOORで、たくさんの地域の方とつながり、高い壁を乗り越えていった経験を、いつか自分の生徒たちに伝えてあげたいですね。関学での出会いや事業を通じて私が受け取った気づきを、次代を担う子どもたちに受け継いでいきます。

振り向けばすぐに相談できる。互いの距離感が心地よい。



古民家をリノベーションした、雰囲気のあるオフィス。



プロジェクトの打ち合わせ中。互いの得意分野や意見をぶつけ合う。



# Advanced K.G.

## 起業に向かって 踏み出せ!

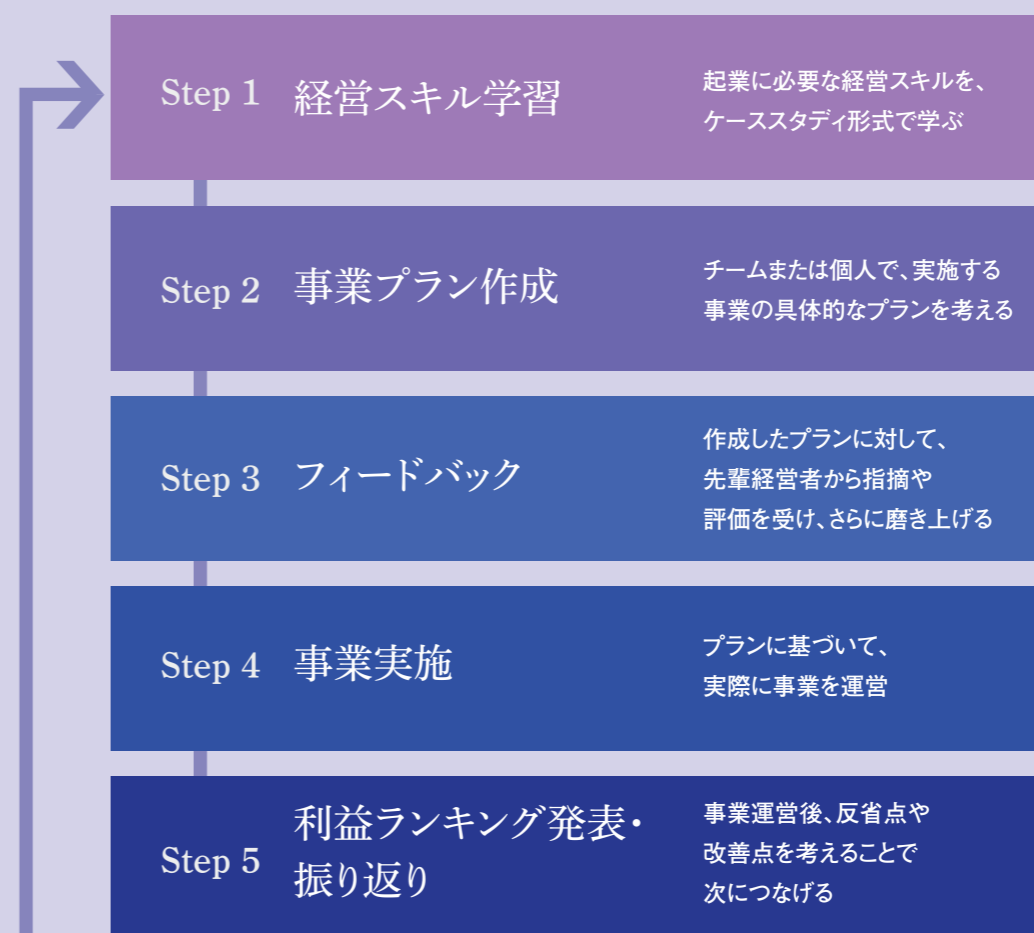
関西学院大学では、創立150周年を迎える2039年までに本学出身の上場起業家を100人輩出することをめざし、OB・OGを中心としたさまざまな起業家による講義や、企業と連携した起業体験講座などを行っています。今回は、このような本学の取り組みを利用して在学中に事業を起し、起業家精神を養いながら自己成長を遂げている学生たちのエピソードをご紹介します。

### Kwansei Gakuin STARTUP ACADEMY(株式会社ウィルフ連携)

実践を通じて事業開発・起業に必要な経営スキルを学ぶ、株式会社ウィルフとの連携プログラム。受講生は受講中に計3回、自身で事業計画を作成し、実際に事業を立ち上げて収益を上げることをめざします。最終クールでは卒業後に取り組みたい事業計画を作成し、先輩経営者からアドバイスをもらい磨き込むことで、「いつでも起業できる」状態を実現させます。 ※所定の要件を満たした受講生には修了証を発行します。

第1～第3クール 1.5カ月×3回= 4.5カ月

#### 経営スキル学習・起業体験



第4クール 1.5カ月

#### 卒業後に取り組む事業プランの作成

「踏み出せば、いつでも起業できる」状態で卒業

株式会社ウィルフ

2013年設立。起業家学生のための就職支援サービス「WILLFU CAREER」や、受講者数2,000人を突破するビジネススクール「WILLFU STARTUP ACADEMY」を運営。そのほか、学生起業家のためのWebメディア「WILLFU LAB」なども運営している。



**ビジネスが好き。  
漠然とした起業への憧れから、  
迷わずチャンスに飛びついた。**

前世が商人だったんじゃないかと思うほど、子どもの頃からビジネスに興味がありました。何かをつくったり、考えたりすることが好きだったので、「工夫してつくったモノやサービスの対価としてお金が得られる」というビジネスの仕組みが、子どもながらにわかりやすかったのかもしれない。その興味は中学・高校と進学しても変わらず、ビジネスにただ漠然とした憧れを抱いたまま私は関西学院大学 商学部に進学しました。

起業に関する知識を実践的に学べるSTARTUP ACADEMY1期生の募集を知ったのは、2年生のとき。座学で知識を学ぶとともに、受講中に必ず起業できるプログラムに惹かれて説明会に参加したのですが、同時期に税理士の資格を取ろうとダブルスクールをはじめたばかりだったので、その年の受講は見送りました。でも、勉強するにつれて「自分に税理士は向いていないのでは」という思いが強くなってきたのです。税務のスペシャリストとしてではなく、事業の立ち上げから運営まで携わる仕事がしたい、自分で事業を起こしてみたい。そう自覚すると勉強に身が入らず、私は税理士資格の取得に挫折してしまいました。ダブルスクールの受講料は決して安くはありません。なんでもったいないことをしてしまったのだろう、なにより受講料を払ってくれた両親に申し訳なく、自分自身にがっかりしました。そんな思いもあって、3年生になって再びSTARTUP ACADEMY3期生の募集が始まると、どんなことがあっても、このプログラムの中で胸を張って“起業した”と言えるまでは諦めない自分に誓い、すぐに参加を決意しました。

**ビジネスを成功させる道は  
たった一つ。  
顧客の声に耳を傾けること。**

待ちに待った初回の講義には、学年も所属キャンパスも問わず40名の学生が集まりました。STARTUP ACADEMYでは、受講中に3回、起業のチャンスがあります。私はまずは成功体験を積



事業立案や計画と並行して、座学で経営に関わるさまざまな知識を学びます。講義は基本的に、グループワークが中心。

## 失敗こそ財産。 恐れずに挑戦した先に 本当の自分が見えてくる。

Kwansei Gakuin STARTUP ACADEMY3期生 / 宮本 真奈 (商学部・4年生)



んで自信にしたいと考え、第1クール目は1・2期生の方が行った事例の中から比較的収益を得やすい「脱毛サロンの紹介事業」に取り組むことにしました。後輩2人とチームを組んで自分たちのブログで脱毛サロンを紹介し、ブログを経由して予約・来店してもらうことで脱毛サロン側から紹介料をいただく、一種のアフィリエイトサービスです。ターゲットを同世代の女性に絞り、予約特典としてカフェのプリペイドカードを用意。講義の中で何度も事業計画を練り直し、また関学生100人を対象に行った事前アンケートでは8割ほどが「紹介されたサロンに行ってみたい」「興味がある」と前向きな回答だったことから、実施すればすぐにでも利益が出るだろうと考えていました。しかし、いざ営業をはじめると全く思うように進みません。同世代の女性が集まる場所に毎日出向き、何十人にも声をかけましたが、警戒して話を聞いてもらえなかったり、聞いてはもらえても予約までは進まなかったり。「事前アンケートではあれほどいい回答が得られたのに、どうして?」。手堅く成功できる事業で自信をつけようと考えていた私は、理想と現実の落差と、話しかけては断られる日々の繰り返しに心が折れそうになっていました。

この壁を乗り越えるきっかけとなったのは、先生からの「顧客の声とファクトの中にしか、答えはない」という言葉です。講義の中で何度も言われてきたのですが、大きな壁にぶつかって初めて、私は実感を持ってその言葉を理解することができました。それまでの私たちは、ただ多くの人に予約してもらいたい、売り上げがほしいと自分たちのことばかり考え、目の前のお客さまの声を聞くとしていなかったのです。まずはお客さまの声を聞き、その中から自分たちだからこそ提供できる事実を探そう。気持ちを立て直し、もう一度街頭での営業を再開。「聞く」が9割、「しゃべる」は1割を心がけて丁寧にヒアリングしていくと、「たくさんある脱毛サロンの中で、どの店を選べばいいのかわからない」という課題が見えてきました。事前アンケートが間違っていたわけではなく、多くの女性が、脱毛に興味はあるけれど比較・検討する要素が多すぎて途中で諦めてしまっていたのです。そこで、私たちは独自に脱毛サロンを比較した一覧と予約用のQRコードをつけた資料を作成し、営業をコンサルティングだと考えて声を

かけた方一人ひとりの悩みや要望に合わせて、脱毛サロンを紹介するようにしました。また、手当たり次第に声をかける営業スタイルもやめ、今まで話を聞いてもらえた女性の特徴を分析し、「話題のお店に並んでいる(流行やファッションへの関心が高い)」「友だちとおしゃべりしている(フレンドリーで話を聞いてくれやすい)」人をターゲットとして再設定。すると、少しずつ予約してもらえるようになり、最終的には20万円以上の利益を得ることができました。計画段階から自分たちで考え、試行錯誤しながら手にしたお金は、これまでアルバイトで得てきたお金とは全く違う“宝物”のように感じられました。



脱毛サロン紹介事業は20万円以上の収益があり、歴代の利益ランキングTOP10に入ることができました。

続く第2・第3クール目には、さらに新たな課題に直面しました。特に学んだのは、チームワークの重要性です。第2クール目では新たなメンバーとチームを組んだところ、個々の熱量や意識のズレから生まれた小さなミズが、事業計画を進めるうちに取り返しのつかない大きなものになってしまいました。人間関係のピンチは、経営者に必要なリーダーシップを磨くチャンスでもあります。私はうまくメンバーを引っ張ることができず、お互いに不満を解消できないまま結局チームはばらばらに…。そのこともあって第3クール目は最初から個人で挑戦したのですが、今度は計画を練るばかりで具体的なアクションをとれないまま終わってしまいました。結果だけ見ると、どちらも成功とは言えません。1クール目も、最初は失敗からのスタートでした。でも、振り返ってみれば、成功したときの達成感よりも失敗から得た学びのほうが私にとっては大きな財産になっています。恐れずに挑戦したからこそ失敗があり、失敗したからこそ初めて「顧客の声とファクトの中にしか、答えはない」と実感し、リーダーシップや行動力など自分に

足りない要素に気づくことができました。そしてその失敗は、プログラムの中では大いに歓迎され、受講生全員の学びとして共有されます。学生というリスクの少ない期間に、実践を通して何度もトライ・アンド・エラーを繰り返しながら自分自身のことを知っていく、STARTUP ACADEMYは「起業のチャンスに溢れた場」でありながら、私にとっては「堂々と失敗できるチャレンジの場」でもありました。

**胸を張って  
“起業した”と言える経験を武器に、  
企業を支えるコンサルタントへ。**

なぜだかわからないけれど、ビジネスが好き。漠然としていた私の興味の根本は、「誰かの困りごとを、アイデアやスキルによって解決する喜び」にあったのだと思います。プログラムを通して多くの経営者のお話を聞き、また、街に出てお客さまの生の声を聞くことによって、その想いはより明確になっていきました。そのため、卒業してもすぐに起業するのではなく、まずは一般企業に就職してコンサルティングのスキルを身につけるつもりです。来春からは経営コンサルタントとして働くことが決まっていますが、就職活動の武器になったのはやはり、学生時代に起業したという経験と、その中で得た自信でした。これから先、自分の知識や経験をフルに生かして企業の経営課題に解決策を提案するコンサルタントになるべく、今後も失敗を恐れず挑戦を続けていきます。としても、今後のキャリアの中で心から取り組みたいビジネスを見つけたときは、STARTUP ACADEMYでの学びを糧に、もう一度起業に挑戦したいと考えています。



半年間ともに切磋琢磨してきた仲間たち。学部や部活とは違った、特別な絆を感じています。

**頭で考えるだけでは成功は掴めない。  
行動することで初めて  
見えてくる課題がある。**

父の仕事の関係で幼い頃からビジネスに触れる機会が多かった私は、成長するにつれて自然と「将来は経営者になりたい」と考えるようになっていました。STARTUP ACADEMYに参加したのは、将来起業するために必要な知識や経験を、学生時代に身につけるチャンスだと思ったから。ですが、半年間のプログラムは知識を得るだけでなく、「何のために働くのか」という、働く上で最も重要な自分の軸を見つめる機会となりました。

講義は毎日が発見の連続で刺激的でしたが、特に学びが多かったのはやはり実際に事業を運営した時のことです。1クール目は先輩1人、後輩2人とチームを組み、私が留学から帰ってきたばかりだったこともあって、インバウンド向けビジネスを考案しました。旅行で日本を訪れている外国人をターゲットに、書道を体験してもらうワークショップ方式のビジネスです。半紙ではなくうちわを使うことで、日本での書道体験をお土産として持ち帰ってもらえるようにと考えました。講師役を開学の書道部に頼み、実施場所は外国人観光客が多い京都に設定。ターゲットはただ外国人というだけでなく世代や国籍など思いつく限り細分化して設定し、参加人数や売り上げ見込みを何度も計算し直すなど、綿密に計画を立てていきました。ところがワークショップ当日、お客さまがほとんど集まらなかったのです。閑散とした会場を見ながら、私たちはあることを後悔はじめていました。それは、事前に事業検証を行わなかったこと。本来は実施までに現場でリハーサルを行い、その中で見つかった課題をクリアして事業プランの精度を高めてから本番を迎えます。私たちは、頭で考えるだけで「書道は外国人観光客に人気があるし、これだけ計画を立てていればきっと大丈夫」と過信して、事業検証を行わずに実施当日を迎えてしまったのです。需要があるだろうなどと思いつまず、何が求められているのか、何が足りないのかをもっと検討すべきでした。頭の中でどれだけ考えても、実際に事業を運営して初めて見えてくる課題があるのだと学んだ、手痛い経験でした。

**どうして働くのか。  
経営者に憧れた理由を、  
初めて意識、考えるように。**

第2・第3クールでは新たなメンバーと、美容室や美容サロンといった個人事業主の方の名刺やチラシを制作する事業に取り組みました。実制作を行うデザイナーは芸大の現役学生で、私たちはその仲介役を務めます。初回の反省を生かし、

## Advanced **K.G.** | Episode.2

# 誰かの悩みや課題に耳を傾け、 新たなビジネスを生み出すことで 社会に喜びを届けたい。

Kwansei Gakuin STARTUP ACADEMY3期生 / 中尾 日奈乃 (国際学部・4年生)

計画を詰めると同時に事前検証も行いました。実験的に事業を運営してみると、デザイナーによって制作物のクオリティがかなり異なることや、自分たちが顧客から聞いた情報と、デザイナーがデザインを考えるために知りたい情報に差異があることなどさまざまな課題が見えてきました。そこで、一律に設定していた価格をランク別に変更し、注文を受けた際に必要な情報を漏れなく聞くためのヒアリングシートを作成。仲介役として事業を円滑に回せるよう体制を整えました。電話やSNSを利用して営業をかけ、注文をいただく直接お会いしてヒアリングを行います。事業内容やコンセプト、テーマカラーなどデザインに関する要望を伺いますが、ヒアリングを重ねるうちに、相手の期待を超えた仕事をするためには当事者意識を持つことが重要なのだと感じるようになりました。ただ淡々とヒアリングシートを埋めるのではなく、何に困っているのか、自分たちに何が求められているのか、相手に寄り添うことでより深い答えを聞き出すことができる。すると、デザイナーに質の高い情報を伝えることができ、仕上がりのクオリティや満足度が高まります。また、デザイナーに対しても、学生だからといって低い金額で頼むのではなく、きちんと対価を払いたいと考え、利益は私たちとほぼ折半になるよう設定しました。芸大生の多くは作品を社会に出す機会がなく、才能があっても収益につなげることが難しいそうです。そこで、私たちが仲介役となって仕事を渡し、デザインで対価を得る経験をする中で彼らの成長や自信につながればと考えました。そうした工夫の末、第3クール目には電話営業で3~4件、LINEを利用して20件ほどの注文をいただき、講義内で最も利益を出したチームに送られるMVPをいただくことができました。

チームでの努力がMVPというかたちで評価さ

れたことはとても嬉しかったのですが、それ以上に多くの注文をいただき経営者の方にお会いできたことは私にとって貴重な経験になりました。デザインに関するお話だけでなく、起業した経緯や仕事に対する思いなどを伺うことができたのです。どの方も「なぜこの仕事をしているのか」といった軸があり、そう考えるに至った人生がある。経営の本や座学では聞くことができない経営者の生の声を聞きながら、「幼い頃から経営者に憧れていたけれど、私にとっての軸とは何なのだろうか」と意識するようになりました。

**見えてきた自分の軸。  
新たな価値を生み出し、  
誰かの課題を解決すること。**

私は起業を選択肢の一つとして考えながら、STARTUP ACADEMYと同時並行で就職活動もスタートしていました。当初めざしていたのは、大きな裁量権を持って働けるイメージのあるベンチャー企業を中心。ですが、自己分析や模擬面接を繰り返し、一方では事業運営を通して自分の軸を考えるうちに、成長途上の企業で自由に働くことよりも、新規事業に取り組むことの方が重要だと思うようになってきました。STARTUP ACADEMYと就職活動の中で、私は「今までになかった価値を生み出すこと」に喜びを感じているのだと気づいたからです。経営者の方と話していると、どんな方でも少なからず悩みや課題を抱えていることがわかります。悩みや課題は、言い換えれば「今までにない価値」の種のようなもの。そこに寄り添って解決策を考えることが自分の喜びであり、働く上での軸ではないかと思えたのです。そして、新規事業こそ今までにない価値を生み出す場。もちろん自ら起業することも方法の一



MVPを受賞した際のチームメンバーと。熱量の高いメンバーと出会えたことで、起業には「誰と組むか」も重要なのだと知った。

つですが、確かな基盤と歴史のある企業に就職してこそ、より大きな課題を解決し、多くの人に価値を提供できると考えました。結果、イントラプレナー(社内起業家)育成に前向きな企業からの内定をいただくことができました。

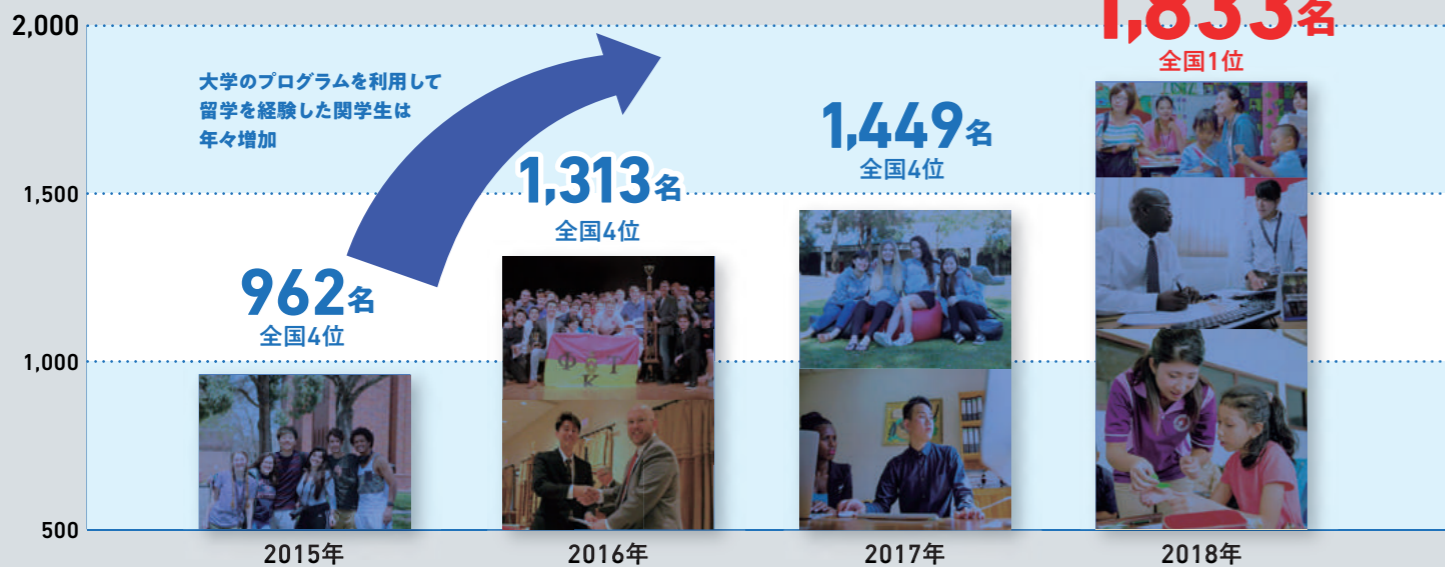
**起業する人も、しない人も、  
仕事の基本姿勢を知ることが  
人生のアドバンテージになる。**

起業するには特別な才能がいる。起業するには資金がいる。多くの人が、起業についてこのような認識を持っているのではないのでしょうか。少し前までは私もそう考えていました。ですが、いざれも間違った認識だったのだとSTARTUP ACADEMYで学びました。だから私は、プログラムはすでに修了しましたが、在学中にもう一度起業してみようかと計画しています。特別な才能がなくても、資金がゼロでも行動力さえあれば起業することはできます。そして、STARTUP ACADEMYは将来起業をめざしていない人にとっても社会に出る上で大きなアドバンテージになると思います。事業内容を考えるとき、何をすれば収益を上げられるかを考えますよね。それはつまり、何をすれば人に喜んでもらえるのか、ということであり、どんな仕事にも通じる基本姿勢。例えば資料一つつくるときにも、何も考えずにつくるのではなく、情報をどうまとめるか、どうすれば見やすくなるかと自分なりに工夫することで、誰かを喜ばせることができる。仕事とは、「自分にしか与えられない喜び」を模索し続け、その結果としてお金をいただくことではないでしょうか。学生時代に起業を経験することによって、社会に出る前に「働くこと」について考え、体感できるのは、とても幸運な機会だと思います。

# 国際教育のリーディング校として、 今、コロナ禍に挑む

関西学院大学が海外協定大学への  
留学生数で日本一!

関西学院大学からの海外留学派遣者数



海外協定大学への  
留学生数日本一!

1,833名  
全国1位

協定等に基づく日本人学生派遣数の多い大学\*

学校名	種別	派遣数(人)
関西学院大学	私立	1,833
関西外国語大学	私立	1,659
早稲田大学	私立	1,656
立命館大学	私立	1,548
芝浦工業大学	私立	1,364

1,833名が、  
海外で質の高い学びを受講。

本学はこれまで質を重視した国際化を推進するため、確かな学びを保証している海外協定大学への学生派遣数日本一となることを目標に掲げ、取り組んできました。その結果、2018年度海外の大学などとの「協定等に基づく日本人学生派遣数」で国内大学1位の実績を獲得。今後は多様な留学プログラムの提供やサポート体制を一層強化し、さらに多くの世界市民を育成していきます。

\*独立行政法人日本学生支援機構(JASSO) / 「2018年度日本人学生留学状況調査結果」より

歴史

## “英語の関学”の伝統から生まれた 国内屈指の国際教育。

関西学院大学には、“英語の関学”と称されてきた伝統があります。創立者 W.R.ランバスは、ボランティア活動や教育を通じてキリスト教を伝えるという「ミッション」を胸に世界を駆け巡った人物で、その活動が本学の国際教育の原点になっています。また、第三代院長 J.C.C. ニュートンの自宅はいつも学生に開放され、言語や国籍を超えた交流が行われていました。このように、本学には建学当初から国際教育と国際交流の文化が根づいていて、トップクラスの国際教育プログラムとして受け継がれています。



ペーン院長の倫理学講義(学院史編纂室 所蔵)



H.F. ウッズウォース夫人による高等学部聖書研究会(学院史編纂室 所蔵)

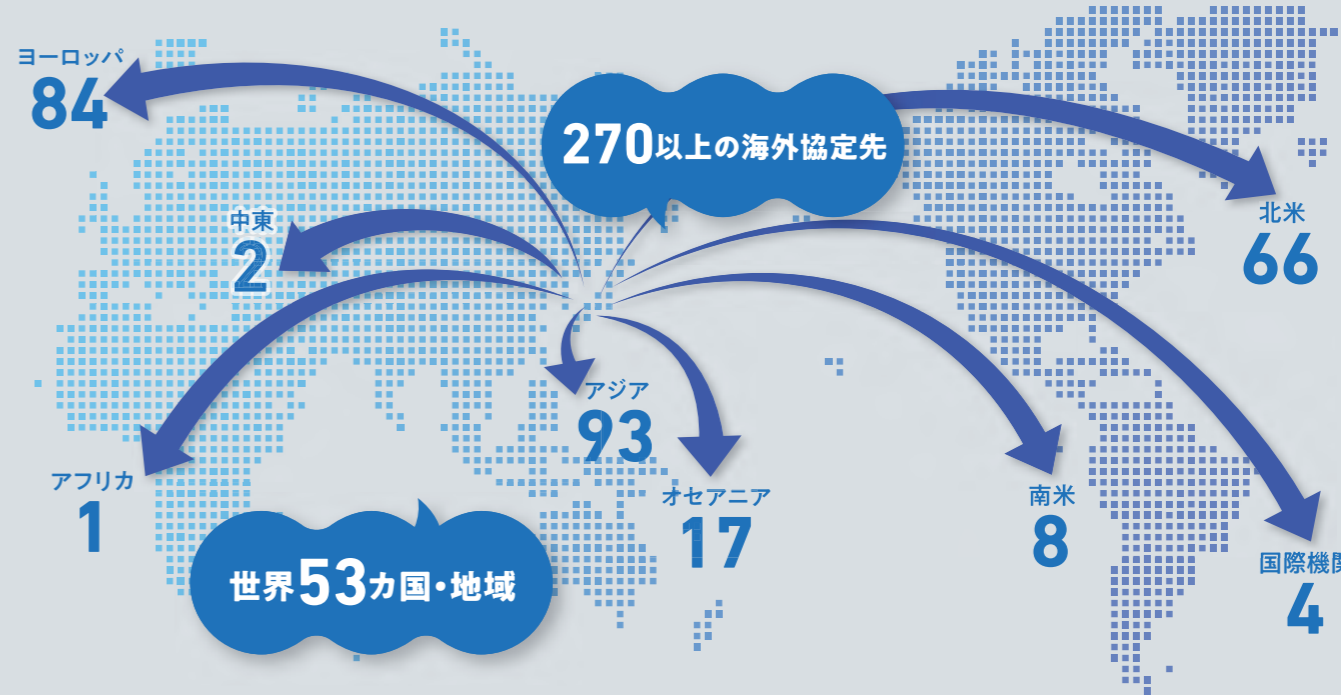
関西学院大学は建学当初から国際教育に力を入れており、平成26年度には文部科学省の「スーパーグローバル大学創成支援」事業(SGU)に採択されました。本構想の主要な項目である「ダブルチャレンジ制度」では、国を超えて世界を知る「インターナショナルプログラム」を含む3つの「アウェイチャレンジ」を通じて「主体性」「タフネス」「多様性への理解」「チャレンジ精神」を育むなど、グローバル人材育成のためのさまざまな取り組みを行っています。国際教育のリーディング校として、これまでの歴史・歩みを土台にwithコロナ時代の国際教育に挑戦します。

協定校・機関

留学先は世界53カ国・地域の271校・4国際機関\*。  
世界中が関学生の学びのフィールド。\*2020年4月現在



関西学院大学がこれまでに協定を締結した海外の大学・機関の数は、世界53カ国・地域で271校・4国際機関。世界中のさまざまな大学や国際機関等へ留学することができます。また派遣先の大学は、高い学びの質が保証されている協定大学のため、各国で充実した留学生活が期待できます。



留学生受入

年間1,400名以上の留学生とともに学ぶ、グローバルキャンパス。

関西学院大学は、数多くの留学生が日本人とともに学ぶグローバルキャンパスを実現しています。学位取得をめざして海外から入学する正規留学生に加え、世界各国の協定校から交換学生などの外国人留学生を年間1,400名以上受け入れています。海外からの留学生とともに英語でビジネスや社会、文化などの専門分野を学ぶ総合日本学習科目や、留学生への日本語学習や生活支援を通じて交流できるパディー制度や交流イベントを多数提供し、日常的に国際交流ができる環境を整えています。このコロナ禍においても、海外協定大学とのネットワークを活用し、オンラインによる国際交流の提供に努めています。



# 関西学院大学が留学

# に強い5つの理由



## 1 多様な留学先、多様なプログラム

世界中の大学や教育機関と協定を結び、英語圏はもちろん、ヨーロッパやアジア各国などさまざまな言語と文化を体験できる**126**ものプログラムを実施※。留学の難易度・期間・目的も多様で、**一人ひとりのニーズに合ったプログラム**が見つげられます。※2020年4月現在



## 2 奨学金制度が充実

プログラムごとに、**返済不要の支給型奨学金制度**を用意しています(3万円から100万円まで)。多くの学生が利用しています。

## 3 原則4年で卒業できる

学内で実施しているほとんどの留学プログラムで、**単位が認定・付与**されます。半年や1年間の留学の場合、留学先での学習や成果が単位として認められるので、**4年間での卒業が原則可能**です。

※4年で卒業する場合、学部により参加可能な留学プログラムが異なります



## 4 万全のサポート体制

国際教育・協力センターが、**留学を全面的にサポート**。留学相談にお答えすることはもちろん、語学力アップのサポートも行っています。

- 留学情報の発信
- 留学フェアなど(留学促進イベント)を開催
- 留学個別相談(留学アドバイザー)

## 5 危機管理体制の整備

プログラム参加学生には、本学指定の海外旅行傷害保険や危機管理サービスへの加入を義務づけています。これらは昨今の世界情勢を踏まえ、また、**予期せぬ事態に備え、セーフティネットを重層化**することを目的としており、事件・事故・トラブル発生の際には、本学と危機管理会社が緊密に連携・情報共有しながら、対応にあたります。



# 関西学院大学における

# withコロナの国際教育

留学したくてもできない今、**Q. 日々をどう過ごすべき**でしょうか?

**A. できることはたくさん**あります。

留学ができない状況で**国際的な学びができる**方法がありますか?

**A. withコロナ時代の新たな国際教育プログラムとして、「COIL」型のオンライン授業**などを拡充します。

詳細はこちら



**Q. 海外渡航が制限された場合、留学や国際交流を**あきらめるしかないのでしょうか?

**A. 世界各国の協定校ネットワークを生きし**オンラインでのプログラムも提供します。2021年2~3月(春休み)の予定を一部紹介します。

詳細はこちら



### 興味のある留学プログラムを見つける

関西学院大学のウェブサイトなどから、国際教育・協力センターや自分の所属学部が提供している留学プログラムをチェック。参加したいプログラムを探しましょう。

### 英語運用能力検定試験の対策をはじめ

留学の要件として設定されることの多いTOEFL®・IELTSなどの無料講座や各種試験の対策用教材などを活用して、試験対策に取り組みましょう。

COILとは、「Collaborative Online International Learning」の頭文字をとったものです。この秋学期よりアメリカにあるトリニティ大学の学生と学ぶCOIL型授業「総合日本学習科目(人材マネジメントと雇用システム)」を開講します。このほかにも海外協定大学の学生とオンラインでも学ぶ科目を拡充していきます。

#### COILで期待できること

- 日本にしながらトップレベルの海外大学との共同授業が受けられ、バーチャルでの留学が体験できる
- 日本にしながら文化背景や言語の異なる海外の学生との協働学習を通じて、異文化コミュニケーション能力を向上させることができる
- 海外の学生と協働して、ICTツールを活用しながら課題に取り組むことで、課題解決能力やITリテラシーを向上させることができる

### 外国語を集中的に学習したい人に「外国語研修」

実施期間 2021年2~3月

海外協定大学が提供する海外の英語、朝鮮語、スペイン語などの集中学習プログラム。協定大学の学生たちとのオンライン交流など、大学ならではの企画も含まれます。また、実践的なビジネス英語やリサーチスキルを学ぶ「Cross-Cultural Workshop」もあります。

### 英語に自信がなくても歓迎! ベトナムの学生との「海外異文化体験セミナー」

実施期間 2021年3月4日(木)~18日(木)

ベトナムの学生と合同グループを組み、両国の文化の相互理解を深めます。また、現地に進出する日本企業から出される課題に対し、ベトナムの歴史や産業、市場の特徴などをリサーチし、プレゼンテーション資料にまとめます。

### 英語をフルに使ってビジネスプランをつくる「COIL」型プログラム「Global Career Seminar in Canada」

実施期間 2021年2月15日(月)~20日(土)

カナダ4大学の学生と合同グループを組み、企業の経営課題に対しての本格的なビジネスプラン立案に取り組みます。秋学期中は経営戦略立案の基礎について理解を深め、春休み中にはグループワークを通じてプランを練り上げ、企業からの講評を受けます。

# K.G. 就活Supporter

新しい就活スタイルをチェックして「納得の内定」へ

4年生(21卒)は要Check!

今年の就活はまだ終わらない!  
“秋以降”もチャンスあり!

今回お話を伺ったのは、最新の就活市場に詳しいマイナビの藤原さん。コロナ禍によって、学生や企業の動向はどのように変化したのでしょうか?



株式会社マイナビ  
就職情報事業本部  
藤原 武史さん



夏時点での平均面接数は例年より  
**約20%減\***。学生も企業も苦戦中。

学生全体の面接社数はやはり下がっています。ですが、言い換えれば企業にとっても学生と出会う機会が減っているということ。前例のない事態に戸惑っているのは企業も同じです。特に中小企業はオンライン化への対応が遅れており、採用人数を確保するため長期的に採用活動を行うことが予測されます。

対面選考を省略し、オンライン選考のみに  
切り替えた企業は**約4割**。

以前からオンライン選考は増えていましたが、今年はその流れが一気に加速しました。場の空気を読む協調性が重視される傾向にあった対面選考に比べて、オンラインでは協調性が見えづらいため、より積極的な姿勢が求められます。これから面接に臨む学生は、内定保有者から情報を聞くなどして新たな評価項目への準備をしておきましょう。

秋・冬も採用活動を継続する企業多数。  
長期化を見越した対策を。

学生の皆さんの中には、就活浪人という選択肢を考えている方もいるかもしれません。しかし、リーマンショックの際は翌年の方が有効求人倍率が下がり、状況はさらに厳しくなりました。今年、秋・冬の採用活動を継続、または注力する企業があるのも事実。志望する業界を広める、改めて自己分析を行うなど、長期化を見越して体制を立て直すことが重要です。



※「マイナビ 2021年卒 学生就職モニター調査」より

諦めずに相談を!

関学生だけの**求人情報**も。



キャリアセンター  
キャリア支援課  
西本 優

就職活動を続けている学生の皆さんは、思うように内定を得られない、めざしていた職種の募集がなくなったなど、気持ちの面で辛い時期だと思います。そんなときこそキャリアセンターが力になります。Webでの「個人面談」や「なんでも相談」で今後の対策を考えましょう。キャリアセンターには毎年3月末頃まで多くの企業から求人情報が届きます。

“ 一人で抱え込まずに、  
まずは個人面談を  
予約してください。 ”

## 就活生へのサポート

就活の基本情報から最新の採用動向まで  
いつでも動画で閲覧できる

## K.G.キャリアチャンネル

学生の皆さんがいつでも就職活動やキャリアデザインに関する有意義な情報を得られるように、関学生専用のWebサイトにキャリアに関する動画コンテンツを豊富に用意しています。



### チャンネルの主な種類

K.G.キャリア  
チャンネルライブ **LIVE**

複数企業によるテーマ別セミナーや、企業の方が出演する就活準備講座などをライブ配信しています。配信中はチャットでの質問も可能です。過去に配信されたものもオンデマンド版で視聴できます。

K.G.キャリア  
チャンネルオンデマンド **録画**

キャリアセンターで受けられるサポートの紹介、関学就活生に向けて内定者の先輩や社会人の方からお話いただいた動画、理工系対象の動画など、約10分で視聴できるものを配信!

マイナビによる  
就活準備講座 **録画**

関学独自のコンテンツに加え、就職に関して豊富なノウハウを持つマイナビが配信する就活準備講座も無料で受講できます。マイナビサイト上では視聴できない過去のアーカイブも公開中!

1・2・3  
年生

要Check



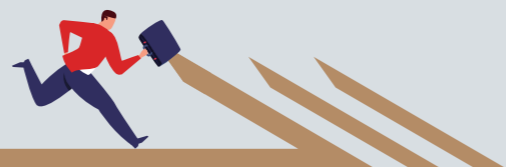
## withコロナ時代の 就職活動は1年からスタート!

選考のオンライン化や採用スケジュールの多様化、一部の企業での採用計画の見直しなど、コロナ禍によって大きく変化した就職活動。新しい就職活動に備えて意識しておきたい学生生活のポイントと、本学のサポートをご紹介します。

まだまだ先のこと…  
と考えず、  
できることから

START

学業を土台に  
キャリアをイメージ



1・2年

### この時期の学生生活が、 就職活動の土台に!

留学や課外活動、アルバイトなどへのコロナ禍の影響が大きい中、今後の選考では全学生が必ず取り組んでいる“学業”を重視する企業が増えることが予測されます。「自己PR」は、就職活動がはじまってから考えるのではなく、1・2年から築き上げていくもの。目の前のやるべきことに目的意識を持って主体的に取り組むと同時に、新しいことに積極的にチャレンジして、キャリア形成の土台をつくりましょう。



### 1・2年から参加できる インターンシップも。

オンラインで会議やディスカッションに参加できる1・2年向けのインターンシップが増えています。関学が提供するプログラムをはじめさまざまなものがあるので、積極的に参加しましょう。インターンシップの探し方や、参加にあたってのエントリーシートの相談などは、キャリアセンターで受け付けています。



### キャリアを見据えた大学生活を。

新卒採用市場はコロナ禍の影響を大きく受けていますが、関西学院大学の学生は「不況に強い」と言われ、リーマンショックによる就職氷河期にも高い就職率を維持してきました。しかしながら満足して就職活動を終えるためには、4年間を通してじっくりと自身のキャリア形成を考え、なるべく早期から準備をはじめておくことが大切です。不安なことや聞いてみたいことがあれば、ぜひ積極的にキャリアセンターにご相談ください。

キャリアセンター  
キャリア支援課  
課長 矢橋 洋



自身の価値観と社会をつなげ、  
具体的な進路選択へ



内定

3・4年

### 就職活動は成長のチャンス! 前向きに取り組むことが重要。

就職活動は、自身の価値観や強み、スキルをいかして社会にどう貢献できるか、一人ひとりがMastery for Serviceを考える大切な機会です。自己分析や業界研究は時間も手間もかかる作業ですが、これから先の長い人生を決める重要なポイントですから、しっかり取り組みましょう。



### 社会人との 接点づくりを積極的に。

社会にはさまざまな仕事がありますが、学生の皆さんが知っているのはほんの一部。そのため卒業生や社会人の方と話す機会を積極的につくり、業界や企業に対する視野を広げることが重要です。卒業生の連絡先は、今年からオンラインでの閲覧が可能になりました。先輩方が、業務としてではなく後輩の力になりたいと個人的に協力して下さったものです。ぜひ積極的に活用してください。



初めての就職活動はわからないことだらけで当然です。  
いつでもキャリアセンターの個人面談を活用してください。

Q 関学 キャリアセンター

## キャリア形成に関するプログラム&サポート

### 1 関学ならではの 特色ある学び

AIやデータサイエンスの知識を身につける「AI活用人材育成プログラム」や、企業や地域と連携して実施するインターンシップをはじめとする「ハンズオン・ラーニング・プログラム」など、本学ならではの特色ある科目が充実しています。

### 2 KGキャリア Chatbot

キャリアセンターの利用方法や、進路・就職に関する簡単な相談に、関学独自のAIチャットボットが24時間365日お答えします。過去に関学学生から寄せられた2万5,000件以上の質問を学習したAIが、最適な回答を速やかに返信します。



### 3 オンライン OB・OG訪問

毎年11月・2月に開催していた先輩訪問会は、今年からはオンラインでの開催になりました。今年はずいぶん公務員・民間企業それぞれの先輩に協力いただき、約120名の学生が参加しています。今後の開催については教学Webサービスにてお知らせします。

### 保護者の方へ

お子さまの就職活動に不安を感じられることもあるかと思いますが、就職活動において一番大切なのは早く結果が出るのではなく、学生自身が自分に合った企業と出会うことです。そのためには時間がかかる場合があることもご理解いただければと思います。毎年、秋から卒業までの間に進路が決定する学生も数多くいますので、焦らずじっくりと取り組むことが大切になります。ただし就職活動はストレスがかかるのも事実です。保護者の皆さま方にはぜひお子さまの精神的なサポート役になっていただければ幸いです。

# 研究室から、明日を変える PROFESSOR'S EYE

地上最高の観測ができる南極大陸に超高精度な電波望遠鏡を建設するという壮大な夢に向かって計画を推進されている中井教授。未曾有の望遠鏡建設が成し遂げられると、宇宙のどんな謎が解明されるのか。日本が世界に先駆けてその領域に踏み込むことは何を意味するのか。多くの研究組織を束ね、実行責任者として計画を引っ張る中井教授に計画の先に広がる希望や実現のための苦闘などをお聞きしました。

## 南極大陸の高精度電波望遠鏡で どんな謎が解明できるのか。

宇宙はおよそ138億年前にはほとんど点のような大きさで超高温、超高密度だったものが大爆発(ビッグバン)を起こして急激に膨張し、現在の広大な宇宙ができました。私たち人類には「遠くの宇宙がどのようにしているかを知りたい」という知的探究心がありますが、光の速さは有限ですのでより遠い星空を観測することはより古い宇宙の姿を見ることと同義です。より古い宇宙を見ることができれば、宇宙の誕生について知る貴重な手がかりが得られることでしょう。

例えば、もともと宇宙は水素とヘリウムという軽い元素で構成されていたことがわかっていますが、私たち生物は炭素や酸素、カルシウムなどの重い元素で構成されています。すなわち、いつのまにか星の内部でそれまでなかった重元素が生み出されたのです。ところが、いつ、どのようにしてそのような星が誕生したのかという生命誕生の謎は未だに解明されていません。星、惑星の母体である銀河の誕生について知ることはそんな生命の誕生の謎を解明することにもつながるはずですが。

私たちが今計画している「南極10m級電波望遠鏡」は、現在の望遠鏡の限界を超える高精度な望遠鏡を、世界中で最も観測条件の良い南極に設置し、より古い銀河の姿を観測しようという計画なのです。現在、世界の大型光学望遠鏡では一番遠いところで133億年ほどさかのぼったところに銀河が見つかっていますが、それより遠くは見えていません。また約

120億年以上さかのぼったところでは、あるはずだと思われている銀河の1割ほどしか見つかっていません。残りの9割ほどの銀河は行方不明です(暗黒銀河)。その行方不明の銀河たちはどこに行ったのでしょうか。

私たちは光学望遠鏡ではなく電波望遠鏡で遠くを見るとその行方不明の銀河を探そうと考える理由が、可視光では銀河は遠ければ遠いほど暗くなり見えなくなりますが、電波では途中から明るさは変わらなくなり、さらに遠くなると逆に少し明るく見えるという特殊な現象が起きるからです。したがって、光学望遠鏡では見えない非常に遠くの銀河も電波望遠鏡では見えるはずですが。

この南極電波望遠鏡計画が天文学にもたらすインパクトは非常に大きいと考えられ、日本国内のみならず、世界からも大いに注目を集めています。南極大陸という場所を候補にしたのは水蒸気量が極めて少ないためです。水蒸気量が多い場所だと宇宙からやってくる高い周波数の電波が大気中の水蒸気に吸収されてしまうため電波が弱くなり観測が困難になります。その点、私たちが望遠鏡を設置予定の南極の「新ドームふじ基地」は、標高が3,800メートルと高く、気温も-20℃~80℃と極めて低いため、条件の良い南極大陸の中でも特に水蒸気量が少なく、地球上で最も天文観測に適した場所だと考えています。

## 研究のきっかけは、 一通の手紙と驚きのデータ。

南極望遠鏡建設計画のきっかけとなった

のは1989年11月に、国立天文台野辺山宇宙電波観測所の海部宣男教授(当時)のところに米国の若手研究者ジョン・バリーという人から届いた一通の手紙です。そこには「南極内陸部の高原地帯は電波の天文観測するにはこんなにすばらしいところだ」というデータが示されていました。それは翌12月の観測所の勉強会で参加者全員が目を見はるようなものでした。このとき観測所に所属する若手研究者の一人であった私自身も大変興味を持ちました。そのときにはじめて日本人は南極での天文観測に目を向けたわけですね。

私はすぐにでもそのプロジェクトに着手したいところでしたが、残念ながら当時は野辺山観測所に10メートルのアンテナを30台設置するという巨大プロジェクトが進められており、二兎を追うわけにはいかなかったため、南極望遠鏡の構想は時期を待つことになりました。そして2004年に私が野辺山観測所を離れ、筑波大学の教授になったとき、14年前に棚上げしてしまっていたテーマが頭に蘇ってきたのです。南極での天体観測は2007年にアメリカが南極点のアムンゼン・スコット基地に10m電波望遠鏡を造って先行していました。しかしそこは、我が国の新ドームふじ基地より標高が1,000メートルほど低く、大気の透過率などの条件が劣る場所だったのです。

もし私たちが新ドームふじ基地に天文台を建設できれば、日本が研究成果でアメリカを逆転するチャンスがある。私はこう考えて、このプロジェクトを推進しています。

「世界がまだ見たことのない  
宇宙を観測することで、  
生命誕生の謎を明らかに。」



### PROFILE

理工学部 中井 直正 教授

1980年に関西学院大学理学部物理学科卒業、名古屋大学大学院、東京大学大学院を修了。東京大学助手、国立天文台教授、国立天文台 野辺山宇宙電波観測所長、筑波大学教授を経て2018年より関西学院大学理工学部教授。



南極天文学研究室

# 道なき道を行こうとすれば必ず反対される。 しかし、それに屈せず突き進まなければ。

## 志を実現するために、 幾多の困難を乗り越えて。

決意してからすでに17年が経過しており、その間にさまざまな困難がありました。

まず第一の困難は、文科省に概算要求を出したいという私の要望が筑波大学内でなかなか認められなかったことです。当初は10億円の要求でしたが、それでも金額が大きすぎるという理由で、全く話を聞いてもらえませんでした。大学の組織が変わり、私の言い分が認められる機会が訪れるまでに8年もかかってしまいました。

第二の困難は文科省で予算が認められないことです。2013年によく概算要求(20億円強)を出すことができ、文科省に計画の説明に訪れたところ、先方はこの計画の意義を理解して高く評価してくれたのですが、しかしながら国の予算が厳しいとのことで現在まで認められていません。基礎科学研究が対象になる補正予算があれば、そこに出したいと言っていますが、今年は新型コロナウイルスの影響があり、文科省を訪れることさえ叶いませんから、もう少し時間がかかりそうです。

そして第三の困難は、建設場所の確保です。もともと望遠鏡の建設場所は日本

が新たに計画の中の新ドームふじ基地を考えており、国立極地研究所と10年にわたって検討し、計画も立ててきたのですが、輸送や建設に費用がかかることから文科省に認められず一度は頓挫しました。仕方なくフランス・イタリアのコンコルディア基地を次の候補に考え、フランス・イタリア両国と交渉しましたが、この交渉も難渋。最終的には国立極地研究所が別の調査目的のために新ドームふじに手持ちの費用で小さな基地をつくる計画を提示してくれましたので、私たちがそこに建設する予定です。

これらも非常に大きな困難だったわけですが、もう一つ大きいのが、望遠鏡をつくってくれるメーカーが見つからなかったことです。私たちが必要としているのは非常に精密なアンテナです。形状はパラボラアンテナのような形ですが、直径は10メートル。その広大な曲面において、髪の毛一本の1/4くらいの誤差しか認められないというシロモノ。日本でこのようなアンテナをつくれるメーカーは1社しかありません。私たちはそのメーカーに何度もお願いをしたのですが断られ、アンテナ建設の目処が立ちませんでした。ほかに道もなく、それならば自分たちで開発をはじめたのですが…、このような私たちの試みは日本の電波天文コミュニティか

ら強い批判を受けました。素人にそんな精度の高いアンテナができるわけがないだろうと。その意見はもっともです。ただ私たちにとってはできるかどうかではなく、それは「やらなければならないこと」でした。しかし、そんな一連のやりとりを見ていた外国のアンテナメーカーの代理店の方が、「うちが造りましょうか」と声をかけてくれました。それが私たちにとっての救世主。おかげでこの計画は打ち切りにならずに済んだのです。想いはどこかに通じるものですね。そこから金額の調整などの期間を経て、最終的には3社が名乗りを上げてくれ、文科省の概算要求が通った際には入札でメーカーを決定することになっています。一方、概算要求が通らなかった場合のことも考えて、一般の方や関西学院の同窓生に20億円の寄付を募って実現することを並行して進めています。

## 後からやってくる人のため、 道なきところに道をつくる。

私たちがなぜこのような困難に立ち向かうのか。それは、日本の天文学を飛躍的に発展させる可能性があるからです。全く新しいこと、前例のないこと、先駆的なことをやろうとすれば、必ず多くの反対

を受けることになります。しかし、殴られても、蹴飛ばされても、罵声を浴びても、唾をはきかけられても耐え忍び、信念を押し通していかなければならない。それが自分の使命であると、自らに言い聞かせています。いつか道のないところに道が拓けたときには、今まで反対していた人たちもみんなが「よくやった」と言ってきます。しかし、最初は先駆的な研究はなかなか理解されないものです。日本の天文学の分野は、これまでも勇気あふれる先人たちの挑戦によって切り拓かれてきたわけですが、現在の状況を見ると、欧米の研究に相乗りすることばかりが良しとされる風潮があり、先行きが心細くなります。そのような時代に、日本が自分たちの頭で考え、自らの力で成し遂げようとするのが重要だということを示すためにも、南極望遠鏡計画の実現は大切だと思っています。

私の考える“Mastery for Service”とは、「しっかり勉強して、人を幸せにできる人間になりなさい」、そして、卒業したら「人を幸福にしなさい」ということだと思っています。これは単なる慈善行為ではなく、優れた研究や仕事を継続的に行うための必須の理念です。その結果として「人生に意味を与え、自分自身も生きることができる」のです。経営の神様と言われる松下幸之助氏や稲盛和夫氏、最近話題になったスーパーボランティアの尾島春夫氏はその証拠です。定年も間近となっているこの時期に、2018年から私が母校に戻ってきてこのような研究に取り組んでいるのも不思議なめぐり合わせかもしれません。人は自分の得た知識や技術で誰かを幸せにしていかなければなりません。私の場合、南極での観測を実現することで日本の天文学の発展に貢献することがそのための挑戦なのです。

中井教授を中心とした

## 南極10m級 望遠鏡計画 テラヘルツ Terahertz Telescope Project

- Phase 1** 口径30cm可搬型テラヘルツ望遠鏡を設置して新ドームふじ基地に南極天文台を建設
- Phase 2** 20億円の寄付金を集め、南極10m級テラヘルツ望遠鏡を建設して、宇宙にある明るい銀河のほとんどを観測する
- Phase 3** 南極30m級テラヘルツ望遠鏡を国立天文台などと協力して実現し、宇宙にある普通の明るさの通常銀河のほとんどを観測する。これによって銀河とその中心にある巨大ブラックホールがいつ誕生したのかを明らかにする

### 〈 推進機関 〉

関西学院大学、筑波大学、北海道大学、国立天文台、国立極地研究所、電気通信大学、埼玉大学、福島高専、日本大学、JAXA、情報通信研究機構、公立小松大学、ほか南極天文コンソーシアム

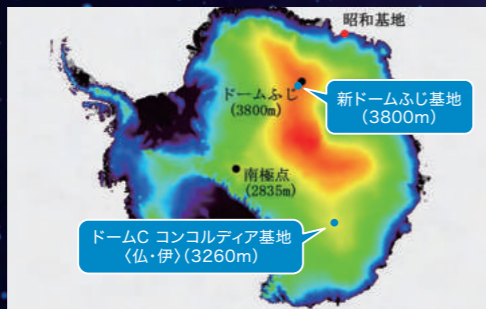


南極10m級テラヘルツ望遠鏡  
(完成予想図)

テラヘルツ波は周波数1THz(波長300μm)前後の電磁波。このテラヘルツ波を観測できる望遠鏡を、地上唯一の観測ポイントである南極に設置する。



電波望遠鏡の受信機の部品を確認する中井教授。



日本がかつてつくったドームふじ基地は現在、完全に雪の下に埋もれており、現在は新ドームふじ基地を建設する計画はじまっている。

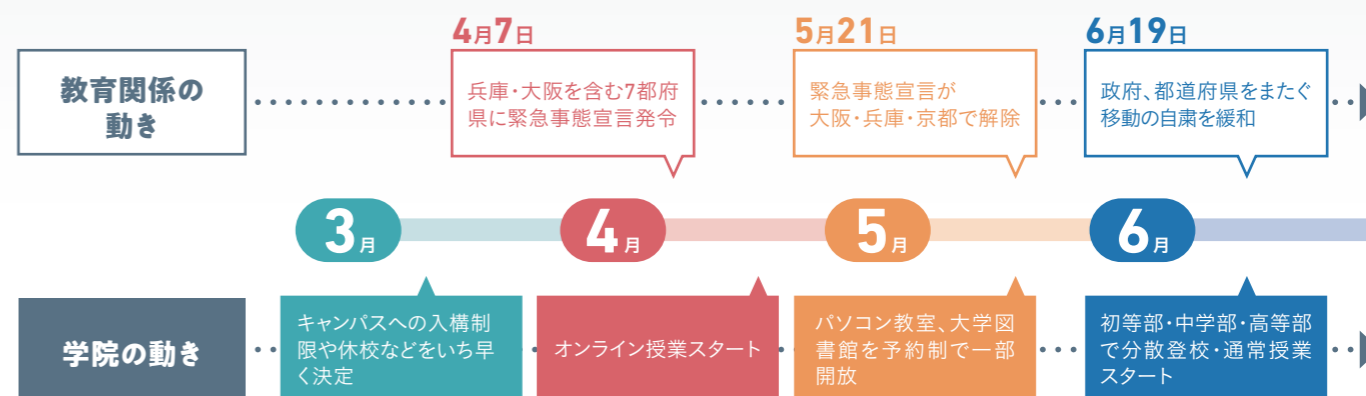


瀬田教授が2009年に現地調査を行った後、中井教授自身も2016年にドームCのコンコルディア基地を視察するため南極に。



# 2020 コロナ禍の 学校生活Report

本学では、1月31日に感染症対策として緊急対策本部を設置。感染防止対策に努めた結果、オンラインでの授業を経て6月からは各キャンパスにおいて授業や課外活動が再開されています。適切な距離を取りながらも、数カ月ぶりに学生・生徒・児童たちの笑顔にあふれたキャンパスの様子や、休校・分散登校期間の取り組みなどをレポートします！



## 初等部

オンライン授業を先行実施。メリットも多数。



- 4月7日 クラスごとに計3回、入学式を実施
- 4月13日 オンラインによる礼拝、授業などを開始
- 5月7日 毎日2~3本の授業動画を配信開始
- 6月1日 分散登校開始
- 6月22日 通常授業再開

4月から速やかにYouTubeによるオンライン授業を、5月からはZoomによるオンライン授業も一部開始しました。オンラインでは普段なかなか発言できない生徒が積極的にコメントを返してくれたり、授業動画を見返すことによって理解度が深まったりと、多くのメリットも。

### コロナ禍体験談 | 教員の声

- オンライン授業の開講に向けて、Web関連が得意な教員を中心にICTプロジェクトチームを立ち上げ、準備を進めました。最初は不安もありましたが、教員全員でオンライン授業開講という一つの目標に取り組めたことで、教員間の絆が深まったと感じています。
- 従来から「オンラインを活用したい」と考えていましたが、今回一気に取り入れることができ、その可能性の大きさを実感しました。2学期からは全家庭でのiPad導入など、本格的にICT教育を推進中です。
- 登校時間の拡大や教室での過ごし方など新しいルールが増える中、子どもたちは冷静に判断し、感染防止対策に努めています。これもひとえに、ご家庭でのご指導・ご協力のおかげだと思っています。

## 中学部

休校・分散登校を乗り越え、通常登校が再開。



- 4月4日 新入生だけの入学式実施(ライブ配信)
- 4月10日 オンライン礼拝と部分的にオンライン授業を開始
- 5月7日 全面的にオンライン授業を開始
- 6月8日 時間差・分散登校開始
- 6月29日 通常登校開始

分散登校中はクラス内で生徒を2班に分け、同時に学年ごとの時間差登校を実施し、感染防止に努めました。6月末からは全員そろっての通常登校が再開。日常を取り戻すには時間がかかるかもしれませんが、課外活動も再開され、学校には活気が戻ってきています。

### コロナ禍体験談 | 教員の声

- オンライン授業は月~金曜日が5時間授業、土曜日が3時間授業。毎朝、オンライン礼拝を実施。授業後(放課後)には有志による「学年・学級活動」「補習・質問会」「クラブ活動」も行いました。オンラインでも「授業」だけではないのが中学部教育です。
- オンライン授業中は朝と夕方に出席確認を行いました。特に夕方の出席確認の際には、オンライン授業の感想が生徒から寄せられました。生徒の声を生かして、よりよいオンライン授業が展開できたと思います。
- 情報機器や通信の環境はご家庭によりさまざまでした。しかし保護者の方々のご理解により、オンライン授業の実施に耐えうる環境を得ることができました。中には生徒と一緒にオンライン授業を受けられていた保護者の方も。ご家庭のご協力に心より感謝です。

## 関西学院大学の緊急支援策を一部ご紹介!

### 〈緊急経済支援策〉

#### 01 特別支給2020奨学金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う家計急変により学費納入が困難になった学生を対象とする支給奨学金。奨学金額は、学費相当額の2分の1(千円未満切捨て)。ただし、上限は40万円とする。



#### 02 関学ヘックス(HECS)型貸与奨学金

アルバイト収入の減少等により経済的に困窮している学生へのヘックス型の貸与奨学金。貸与金額は3万円以上(1万円単位)で年間授業料相当額を限度(万円未満切捨て)とする(無利子)。収入(給与所得者となった場合)が400万円に達するまで返還を猶予し、400万円に達した翌年度より返還を開始する。なお、返還開始後400万円を下回った場合は当該年度の翌年度の返還は猶予される。一括又は分割(年賦)にて返還する。

### 〈オンライン授業支援〉

#### 03 ノートパソコン・Wi-Fiルーターの無償貸し出し

オンライン授業の受講に必要な機器(ノートPC、Wi-Fiルーター(60GB/月))を無償で貸し出しています。



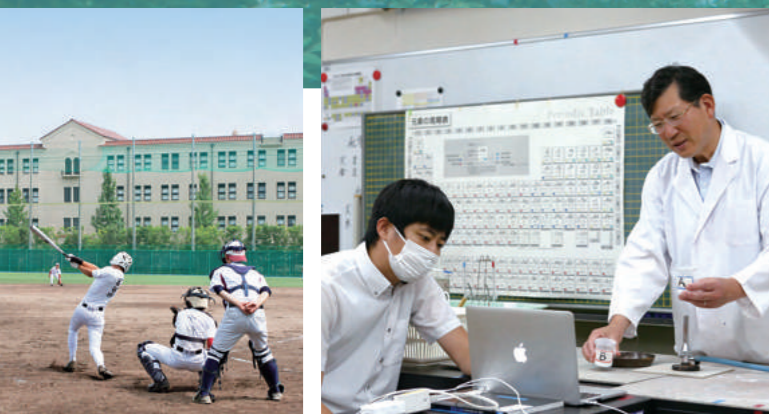
#### 04 ネットプリントサービスの提供

全国のコンビニエンスストア(ローソン、ファミリーマート、セブンイレブン)にある多機能コピー機を利用するネットプリントサービスに着目し、大学が設置元のシャープ、富士ゼロックスと契約し、学部・大学院・聖和短大の学生にIDを付与し、利用できるようにしました。



## 高等部

登校開始とともに課外活動も再開。コロナ禍でも文武両道!



4月6日	新入生のみで入学式を実施
4月17日	オンライン授業開始
6月15日	分散登校開始
6月17日	条件・制約つきで課外活動再開
6月29日	通常登校再開

4月にはオンライン授業を開始し、6月になって分散登校がはじまりました。分散登校と同時に課外活動も再開され、コロナ禍においても文武の両立を成し遂げています。時間・人数の制限はありませんが、生徒たちは今できることに精一杯取り組んでいます。

### コロナ禍体験談 | 教員の声



オンライン授業は、生徒の集中力の維持、コンテンツ制作、教員・生徒のITスキル面など、新しい試みだけに多くの課題がありました。皆さまのご協力のもと実技系科目も含めて実施することができました。また、思考を深める授業など、受験にとらわれないプログラムができたのではないかと思います。



検温、消毒などできる対策は全て取りながら課外活動を再開しましたが、分散登校期間中は限られた人数での練習だったため、トレーニングメニューの調整など大変でした。全員揃ってプレーすることができたのは夏頃です。生徒は本当に楽しそうで、競技ができる喜びを感じていました。



全国大会が中止になったときは、多くの部員が肩を落としていました。ですが、落ち込んでいる部員をキャプテンが励ましている姿を見かけ、自分も辛いはずなのに立派だと胸を打たれました。

## 大学

オンラインと対面の共存。個々の状況に合わせて柔軟に対応。



4月21日	オンライン授業を試行的に開始
4月23日	学生へのパソコン、ルーターの無償貸与を決定
5月7日	オンライン授業を全学部で開始
5月21日	パソコン教室、大学図書館を予約制で一部開放
5月26日	学生向けにネットプリントサービスを開始

4月にオンラインでの授業を試行的に開始。限定的に再開された対面授業においては、学生の生活状況に合わせて、対面とオンラインを共存させた新しい形が生まれました。1年生にとっては入学以来オンラインでのみ授業を受講していたため、初めての対面式授業では緊張している様子も見られました。

### コロナ禍体験談 | 関学生の声



オンラインでのゼミ活動では、言葉が被らないように配慮したり、リアクションを大きくしたりとコミュニケーションの取り方を工夫する必要性がありました。オフライン時よりも意識する点が多く戸惑いましたが、こうした気づきがアルバイトやインターンなどの際に大きく役立っています。



オンライン授業によって通学時間がなくなった分、課題を早く終わらせることができました。浮いた時間は、趣味などに有効活用しました。



自宅で過ごす時間が増え、語学学習に集中することができました。留学が再開されたらすぐに挑戦したいと思っているので、しばらくは準備期間だと考え、再開に備えています。

# 新月祭 2020

## このきっかけが あなたを照らす

関学生の自主活動の場として、  
また、日頃の活動の成果を発表する場として  
毎年盛大に行われる新月祭。  
今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、  
関学史上初の試みとして、オンラインで開催！  
時間や場所に縛られず自由に楽しめる  
オンライン新月祭の魅力を  
ご紹介します。

## 関学史上初！ オンライン開催

さまざまな方々のご支援のおかげで、  
今年度も大学祭を開催できることになりました！

### アート2020 ～みんなのおもいでええんやで～

関学生から寄せられた写真を  
モザイクアートや動画としてお届けします。  
ぜひ、学生生活を切り取った素敵な一枚と、  
みんなで作った  
モザイクアートをご覧ください。

10/24  
Saturday

10/25  
Sunday

### 一般企画

学内のさまざまな団体の活動成果の  
発表や情報発信を行います。  
新月祭HPを訪れた方との  
交流の場も企画中！

### 動画コンテスト

さまざまなジャンルのお題に沿った動画を  
視聴者に投票してもらい、  
No.1を決める参加型企画！

清き一票を  
お待ち  
しています！

### ＼フレフレ／ K.G.2020AWARD ～Always remain delight～

関学生たちが歌・手品・ダンスなど  
さまざまなパフォーマンスを披露！  
個性溢れた  
パフォーマンスは必見です。

### 団体紹介動画

サークルやゼミ、部活など、  
関学の個性的な団体を動画で紹介！  
サークル選びに迷っている新入生や、  
関学への入学を考えている  
高校生は要CHECK！

### オンライン 新月祭 オリジナル

### サークル対抗企画

部活やサークルが自分たちの  
アピールポイントを持ち寄り、視聴者投票によって  
関学で最も魅力的な団体を決定します。  
普段は接点が少ない部活やサークルが、  
垣根を越えて交流できる  
千載一遇のチャンス！

11/7  
Saturday

11/8  
Sunday

### 特別企画

さらに、  
今年も特別ゲストを  
お呼びしています。  
お楽しみに！

新月祭公式HPで

4日間配信します！



大学祭総部 新月祭2020  
大学祭実行委員会  
実行委員長  
**松田 将成**  
(文学部・3年生)



オンラインという未知の挑戦は想像以上に  
苦難が多く、頭を悩ませることも多々ありま  
す。そんな中、部員410名で知恵を絞り、紆  
余曲折を経てここまで来ました！従来とは  
形式が異なりますが、一人でも多くの方が  
幸せになれる時間を届けることができれば  
幸いです！

大学祭総部 新月祭2020  
大学祭実行委員会  
西宮上ヶ原キャンパス代表  
**林 奈歩美**  
(社会学部・3年生)



こんな時代にも負けない明るい企画や、オ  
ンラインだからこそ思いついた企画で、より  
多くの人々を笑顔にできるような大学祭に  
したいと思います！そして、例年とは異なる  
形であっても例年以上のパワーで新月祭を  
創り上げられるよう、頑張っていきたいです。

大学祭総部 新月祭2020  
大学祭実行委員会  
神戸三田キャンパス代表  
**福井 菜央**  
(総合政策学部・3年生)



初めてのオンライン開催が、関学の新たな  
発展につながる“きっかけ”になるよう、三田  
キャンパスはもちろん全キャンパス一丸と  
なって頑張ります！このオンライン学祭が参  
加して下さる皆さまの“何かのきっかけ”に  
なることを願っております！！お楽しみに！！

大学祭総部 新月祭2020  
大学祭実行委員会  
西宮聖和キャンパス代表  
**川越 玖瑠実**  
(教育学部・3年生)

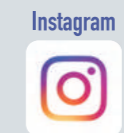


多くのイベントが中止となる中、このような  
形で新月祭を開催できることを喜ばしく思  
います。私たち実行委員は初めてのことに  
戸惑いながらも、どうすればより良い新月祭  
になるのか、どうすれば皆さまに楽しんで  
いただけるかを模索してきました。新しい形  
の新月祭をお楽しみください！

参加方法・注意事項は新月祭実行委員会の  
HP・YouTubeチャンネルをCHECK



最新情報は新月祭実行委員会のSNSをCHECK



# 後援会報告

本来であれば、代議員会場で常務役員を紹介していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で叶わなかったため、この場をお借りして2019年度をもって退任した常務役員、2020年度に就任した常務役員から挨拶を申し上げます。

## 前役員挨拶



前会長  
金丸 康治

保護者の皆さま、平素より関西学院後援会の活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
未知のウイルスと全世界が戦うという未曾有の事態となりました。感染された方とご家族にお見舞い申し上げますとともに、何より献身的にその使命を果たされている医療従事者の皆さま、行政関係者の皆さまに心からの敬意と感謝を申し上げます。  
後援会役員を務めた4年間で、いろいろな経験をさせていただきました。全国で開催されている保護者交流会では、たくさん「子を思う親の心」と触れ合い、同じ親として共感することばかりで、初対面とは思えない不思議なほどの連帯感を感じ、心から嬉しい気持ちになりました。後援会活動を支えていただいた全ての皆さまに感謝いたします。  
今年はコロナの影響により、後援会行事で保護者の皆さまとお会いする機会がなかなかありませんが、後援会が保護者の皆さまと学院をつなぐ架け橋として、今後もその役割を果たすものと思いますので、引き続きご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
そして、関西学院で学ぶ全ての児童・生徒・学生が、スクールモットーである「Mastery for Service」を体現し、真に豊かな世界市民として、世界で活躍されることを心よりお祈りいたします。

前会計  
長谷川 昌男



皆さまにおかれましては未曾有の災禍の中、ご苦労は如何ほどかと拝察いたします。  
常務役員を拝命いたしましたので4年が経ち、今まで後援会に携われたことに心から感謝申し上げますとともに、お世話になりました皆さまに厚く御礼申し上げます。  
私の父・私・長女・長男が関西学院でお世話になり、関西学院と我が家の深い結びつきを改めて感じるところでございます。関西学院の良さは在校生のみならず、卒業生・保護者の皆さまの「母校愛」がどの大学よりも優れていることだと思います。そんな皆さまに愛される関西学院が、地域から世界へ羽ばたく力で大いに発展して欲しいと思います。最後になりましたが、このような状況の中ではありますが、皆さまのご健康と、益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。



前会計監査  
前田 朗弘

この度、関西学院後援会の常務役員を退任いたしました前田です。  
3年間、何かと至らぬ点が多々あったかと思いますがこうして無事に常務役員の任期を迎えることが出来たのもひとえに皆さまからの暖かいご協力の賜物と心より御礼申し上げます。  
ご縁があり、後援会という立場で母校と関わる事が出来たことに感謝しており、総会、保護者交流会、教育懇談会等の後援会活動を通して皆さまと出会い、交流出来たことは貴重な経験、財産となり、有難い限りです。  
最後になりますが、今後益々の関西学院、後援会の発展を祈念いたしまして退任の挨拶と換えさせていただきます。

## 新役員挨拶



庶務  
加地 正和

この度、後援会庶務を務めさせていただきます加地正和と申します。現在商学部1回生の娘がお世話になっております。  
私自身も関西学院で学び、母校のお手伝いができることを喜ばしく思っております。  
なにぶん初めてのことで、保護者の皆さま、学院の皆さま、また後援会他役員の皆さまにご迷惑をおかけすることもあると思いますが、いち保護者として、学院との橋渡しになれるよう努力していきたいと思っております。  
どうぞ皆さまのお力添えをお願いいたします。

庶務  
金丸 康治



保護者の皆さま、平素より関西学院後援会の活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
後援会の常務役員を務めさせていただきます金丸と申します。このようなご縁をいただき、身の引き締まる思いです。  
私は昨年度、後援会長を拝命し、さまざまな経験をさせていただきました。関西学院に思いを馳せる多くの皆さまと出会い、時間を共有することができ、心から感謝しております。  
その経験をいかし、微力ながら皆さまのお役に立てるよう、関西学院のため、関西学院後援会のために誠心誠意努めてまいりますので、皆さまのご理解ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



庶務  
柴沼 剛

この度、後援会常務役員を務めることになりました柴沼と申します。この春より娘が商学部でお世話になっております。  
今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で例年通りの後援会事業を実施できず残念に思っておりますが、こんな時だからこそ保護者ができることを考え、皆さまとともに子どもたちの成長に寄与できる活動ができればと考えております。  
初めての経験となりますが、私自身も関西学院大学の卒業生であり、卒業生としても子どもたちがより良い学校生活を送れるよう尽力いたしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

庶務  
藤沢 利恵



この春より息子が法学部でお世話になり、またこの度ご縁をいただき今年度常務役員を仰せつかりました藤沢と申します。  
親である私たち誰もが、子どもたちが心優しく、健やかに、たくましく成長する事を心から願っております。人と人とが当たり前のように関わり合えない今の状況ではありますが、目の前の事を大切に日々の学びを楽しみながら過ごす子どもたちの姿に勇気づけられる毎日です。彼らの明るい未来のために、保護者の皆さまと優しく寄り添い、しっかり支える活動ができればと思っております。  
微力ではございますが、心を尽くし思いを尽くし努めてまいります。  
どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 後援会報告

## 2020年度 関西学院後援会代議員会・第1回幹事会記録

2020年6月に予定されていた代議員会・第1回幹事会は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑みて、今回に限り代議員・幹事の皆さまを招集せず、議案に対する議決権をインターネットにより行使していただき、正副会長のみで開催いたしました。

### I. 2019年度 事業報告に関する件(代議員会 報告事項)

田口副会長より、2019年度後援会事業(P. 40)に基づく報告があった。

### II. 2019年度 会計報告に関する件(代議員会 報告事項)

田口副会長より、2019年度後援会決算書(P. 41)に基づく会計報告があった。

### III. 2019年度 会計監査に関する件(代議員会 報告事項)

田口副会長より、2019年度の会計報告について、会計監査の前田常務役員および徳島常務役員が帳簿の内容を監査し、公正かつ正確に一致していることが確認されたと報告があった。

### IV. 2020年度 新幹事選出に関する件(代議員会 審議事項)

新幹事候補者を常務役員会にて選出し、この選出案について、代議員によるインターネットを利用した議決権行使で採決が行われた結果、賛成多数によりこれを承認した。

### V. 2020年度 新常務役員選出に関する件(幹事会 審議事項)

新常務役員候補者を常務役員会にて選出し、この選出案について、代議員によるインターネットを利用した議決権行使で採決が行われた結果、賛成多数によりこれを承認した。

### VI. 2020年度 事業に関する件(代議員会 審議事項)

2020年度後援会事業計画(P. 40)を常務役員会にて作成し、この計画案について、代議員によるインターネットを利用した議決権行使で採決が行われた結果、賛成多数によりこれを承認した。

### VII. 2020年度 予算に関する件(代議員会 審議事項)

2020年度後援会事業予算(P. 42)を常務役員会にて作成し、この予算案について、代議員によるインターネットを利用した議決権行使で採決が行われた結果、賛成多数によりこれを承認した。

### 主な後援会事業

事業	援助
<ul style="list-style-type: none"> <li>新入生父母歓迎記念事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>新入生父母歓迎記念品作製</li> <li>新入生父母歓迎プログラム</li> <li>レッツ・ゴー・ツー・ザ・スタジアム</li> </ul> </li> <li>卒業生父母記念事業記念品作製</li> <li>「後援会通信」発行</li> <li>後援会ホームページ運営</li> <li>後援会表彰</li> <li>キャリア・就職講演会(大学1年生保証人向け)</li> <li>後援会奨学金</li> <li>保護者交流会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学教育懇談会援助</li> <li>学生・生徒・児童の活動・行事援助</li> <li>国際交流振興援助</li> <li>教育研究活動援助</li> <li>就職活動援助</li> <li>成績表郵送費援助</li> <li>海外受入派遣活動援助</li> <li>広報活動援助</li> <li>奨学援助</li> <li>学生教育研究災害傷害保険援助</li> <li>関西学院クリスマスatザ・シンフォニーホール援助</li> </ul>



正副会長のみで開催した代議員会・第1回幹事会の様子。

## 2019年度 後援会事業

4月 1日(月)	・「後援会通信」第56号発行		
4月 1日(月)	・(大学入学式・新入生父母歓迎プログラム)	①13:00 総・理・教	
2日(火)	②9:00 神・社・法・人・国	③13:00 文・経・商	
4月19日(金)	・第1回 常務役員会	於:大阪新阪急ホテル	
4月20日(土)	・聖和短期大学 教育懇談会	於:西宮聖和キャンパス	
4月26日(金)	・父母歓迎「レッツ・ゴー・ツー・ザ・スタジアム」		
4月27日(土)	・硬式野球部 対 関西大学	於:阪神甲子園球場	
4月27日(土)	・父母歓迎「レッツ・ゴー・ツー・ザ・スタジアム」		
	アメリカンフットボール部 対 法政大学	於:神戸市立王子スタジアム	
4月28日(日)	・父母歓迎「Kwansei Gakuin Welcome Concert」		
	吹奏楽部コンサート	於:中央講堂(125周年記念講堂)	
5月 5日(日)	・父母歓迎「レッツ・ゴー・ツー・ザ・スタジアム」		
	サッカー部 対 関西大学	於:西宮極総合運動公園	
5月 6日(月)	・父母歓迎「レッツ・ゴー・ツー・ザ・スタジアム」		
	スケート教室、アイスホッケー部・スケート部 対 関西大学	於:尼崎スポーツの森	
5月18日(土)	・キャリア・就職講演会	於:中央講堂(125周年記念講堂)	
6月 8日(土)	・関西学院大学 関東・東北・甲信越地区教育懇談会	於:中央講堂(125周年記念講堂)	
6月15日(土)	・代議員会	於:宝塚ホテル	
	・第2回 常務役員会		
	・第1回 幹事会		
6月29日(土)	・関西学院大学 長崎県保護者交流会	於:ザ・ホテル長崎BWアミコレクション	
7月13日(木)	・関西学院大学 東海地区教育懇談会	於:名古屋観光ホテル	
7月18日(木)	・第3回 常務役員会	於:ホテル阪急インターナショナル	
7月20日(土)	・関西学院大学 富山県保護者交流会	於:オークスカラルパークホテル富山	
8月 3日(土)	・関西学院大学 高知県保護者交流会	於:三翠園	
8月10日(土)	・関西学院大学 新潟県保護者交流会	於:ホテルオークラ新潟	
8月31日(土)	・関西学院大学 福井県保護者交流会	於:ユアーズホテルフクイ	
9月 7日(土)	・関西学院大学 教育懇談会	於:神戸三田キャンパス	
9月 7日(土)	・聖和短期大学 地区別教育懇談会	於:大阪新阪急ホテル	
9月14日(土)	・関西学院大学 山口県保護者交流会	於:山口グランドホテル	
9月28日(土)	・関西学院大学 教育懇談会	於:西宮上ヶ原キャンパス	
10月 1日(火)	・「後援会通信」第57号発行		
10月12日(土)	・関西学院大学 北海道地区教育懇談会	於:センチュリーロイヤルホテル	
10月19日(土)	・第4回 常務役員会	於:関西学院会館	
	・第2回 幹事会		
11月 9日(土)	・関西学院大学 四国地区教育懇談会	於:ANAクラウンプラザホテル松山	
11月13日(水)	・第5回 常務役員会	於:大阪新阪急ホテル	
11月16日(土)	・関西学院大学 沖縄県保護者交流会	於:沖縄ハーバービューホテル	
11月30日(土)	・関西学院大学 鳥取県保護者交流会	於:ホテルニューオータニ鳥取	
12月17日(火)	・関西学院クリスマスatザ・シンフォニーホール	於:ザ・シンフォニーホール	
	(学院・後援会・同窓会共催)		
12月21日(土)	・関西学院大学 和歌山県保護者交流会	於:ホテルグランヴィア和歌山	
2020年			
1月16日(木)	・後援会表彰 関西学院高等部	於:高中部礼拝堂	
1月24日(金)	・第6回 常務役員会	於:大阪新阪急ホテル	
2月10日(月)	・後援会表彰 関西学院初等部	於:ベーツチャペル	
2月15日(土)	・関西学院大学 大分県保護者交流会	於:レンブラントホテル大分	
3月28日(土)	・第7回 常務役員会	於:関西学院会館	
当初予定日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業		
3月 7日(土)	・後援会表彰 関西学院大学		
3月11日(水)	・後援会表彰 関西学院千里国際中等部・高等部		
3月13日(金)	・後援会表彰 関西学院中・高部		
3月28日(土)	・第3回 幹事会		

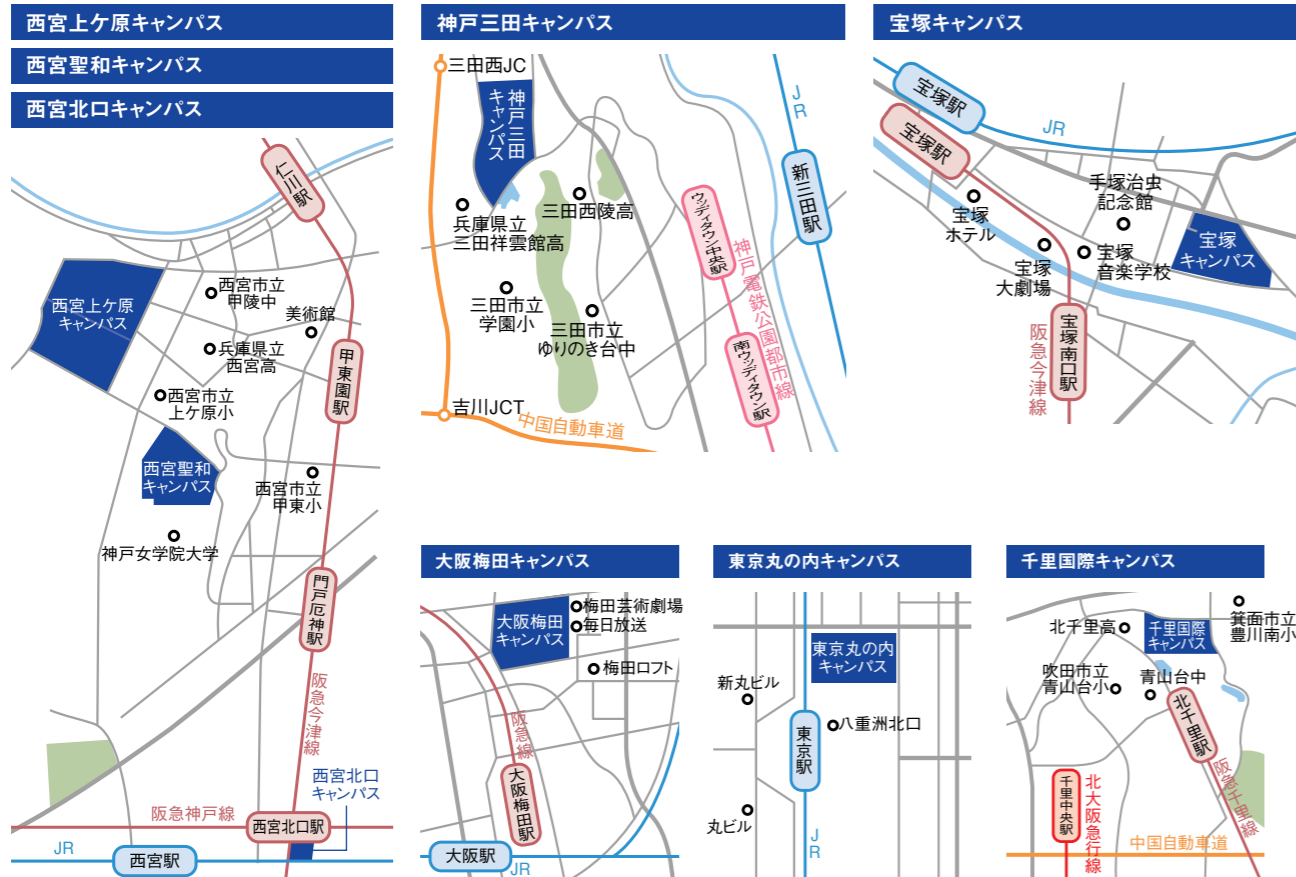
## 2020年度 後援会事業計画

4月 1日(水)	・「後援会通信」第58号発行		
4月17日(金)	・第1回 常務役員会	於:メール持ち回り開催	
6月 9日(火)	・第2回 常務役員会	於:メール持ち回り開催	
6月27日(土)	・2020年度代議員会	於:インターネットを利用した議決権行使による開催	
	・第1回 幹事会		
※ 7月25日(土)	・関西学院大学 鹿児島県保護者交流会	於:城山ホテル鹿児島	
7月 予定	・第3回 常務役員会	於:未定	
※ 8月 1日(土)	・関西学院大学 山陰地区保護者交流会	於:サンラポーむらくも	
※ 8月 8日(土)	・関西学院大学 滋賀県保護者交流会	於:クサツエスピアホテル	
※ 8月30日(日)	・聖和短期大学 地区別教育懇談会	於:シーサイドホテル舞子ビラ神戸	
※ 9月 5日(土)	・関西学院大学 教育懇談会	於:神戸三田キャンパス	
※ 9月12日(土)	・関西学院大学 熊本県保護者交流会	於:ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースタ	
※ 9月19日(土)	・関西学院大学 教育懇談会	於:西宮上ヶ原キャンパス	
10月 1日(木)	・「後援会通信」第59号発行		
※ 10月10日(土)	・関西学院大学 東北地区保護者交流会	於:仙台国際ホテル	
10月17日(土)	・第4回 常務役員会	於:宝塚ホテル	
	・第2回 幹事会		
※ 10月24日(土)	・関西学院大学 北陸地区教育懇談会	於:ANAクラウンプラザホテル金沢	
※ 11月 7日(土)	・関西学院大学 三重県保護者交流会	於:ホテルグリーンパーク津	
11月13日(金)	・第5回 常務役員会	於:大阪市内	
※ 11月21日(土)	・関西学院大学 九州地区教育懇談会	於:ソラリア西鉄ホテル	
※ 11月28日(土)	・関西学院大学 長野県保護者交流会	於:アルビコプラザホテル	
※ 12月12日(土)	・関西学院大学 宮崎県保護者交流会	於:ニューウェルシティ宮崎	
※ 12月18日(金)	・関西学院クリスマスatザ・シンフォニーホール	於:ザ・シンフォニーホール	
	(学院・後援会・同窓会共催)		
※ 12月19日(土)	・関西学院大学 北関東地区保護者交流会	於:ホテルマイステイズ宇都宮	
2021年			
1月22日(金)	・第6回 常務役員会	於:大阪市内	
3月 6日(土)	・後援会表彰 関西学院大学	於:中央講堂(125周年記念講堂)	
3月20日(土)	・第7回 常務役員会	於:関西学院会館	
	・第3回 幹事会		
2.3月(未定)	・後援会表彰 聖和短期大学、関西学院高等部	於:未定	
	関西学院中・高部、関西学院初等部		
	関西学院千里国際中等部・高等部		
当初予定	6月8日時点で中止が決定している事業		
4月 1日(水)	・(大学入学式・新入生父母歓迎プログラム)	①13:00 総・理・教	
2日(木)	②9:00 神・社・法・人・国	③13:00 文・経・商	
4月18日(土)	・聖和短期大学 教育懇談会	於:西宮聖和キャンパス	
4月25日(土)	・父母歓迎「レッツ・ゴー・ツー・ザ・スタジアム」		
	アメリカンフットボール部 対 明治大学	於:神戸市立王子スタジアム	
	・父母歓迎「レッツ・ゴー・ツー・ザ・スタジアム」		
	アイスホッケー部 対 慶應義塾大学	於:尼崎スポーツの森	
5月16日(土)	・キャリア・就職講演会	於:中央講堂(125周年記念講堂)	
5月23日(土)	・関西学院大学 静岡県保護者交流会	於:グランディエールブuketーカイ	
5月24日(日)	・父母歓迎「Kwansei Gakuin Welcome Concert」		
	吹奏楽部コンサート	於:中央講堂(125周年記念講堂)	
5月31日(日)	・父母歓迎「レッツ・ゴー・ツー・ザ・スタジアム」		
	サッカー部 対 関西大学	於:万博記念競技場	
6月27日(土)	・関西学院大学 徳島・淡路島地区保護者交流会	於:阿波観光ホテル	
7月 4日(土)	・関西学院大学 中国地区教育懇談会	於:ホテルグランヴィア岡山	

※後援会通信59号発行時点で中止が決定している事業。



》関西学院各キャンパスへのアクセス



》主要駅からの所要時間

大阪から	JR大阪駅	JR神戸線 12分	西宮駅	バス 約18分	西宮上ヶ原キャンパス	
	阪急大阪梅田駅	阪急神戸線 12分	西宮北口駅	阪急今津線 4分	甲東園駅 徒歩 約12分	
				バス 約5分		
神戸から	阪急神戸三宮駅	阪急神戸線 14分	西宮北口駅	阪急今津線 6分	仁川駅 徒歩 約12分	
	JR三ノ宮駅	JR神戸線 14分	西宮駅	バス 約18分		
大阪から	JR大阪駅	JR神戸線 12分	西宮駅	バス 約18分	西宮聖和キャンパス	
	阪急大阪梅田駅	阪急神戸線 12分	西宮北口駅	阪急今津線 1分	門戸厄神駅 徒歩 約13分	
神戸から	阪急神戸三宮駅	阪急神戸線 14分	西宮北口駅	門戸厄神駅		
	JR三ノ宮駅	JR神戸線 14分	西宮駅	バス 約18分 (「上ヶ原二番町」下車)		
大阪から	JR新大阪駅北口	神姫バス(関学エクスプレス 約59分※、高速バス 約72分) ※途中、千里ニュータウン(桃山台駅)を經由	大阪駅	JR宝塚線 42分	新三田駅	バス 約15分
	JR新大阪駅	JR京都線 4分	大阪駅	JR宝塚線 42分	新三田駅	バス 約15分
神戸から	新神戸駅	市営地下鉄北神線 8分	谷上駅	神戸電鉄三田線 28分	横山駅	神戸電鉄公園都市線 6分
	JR三ノ宮駅	神姫バス(関学エクスプレス 約45分※、特急バス 約68分) ※途中、新神戸駅を經由する便もあり	谷上駅	神戸電鉄三田線 28分	横山駅	神戸電鉄公園都市線 6分
					南ウッディタウン駅	バス 約9分
大阪から	阪急大阪梅田駅	阪急宝塚線 35分	宝塚駅	徒歩 約15分	宝塚キャンパス	
	JR大阪駅	JR神戸線 6分	尼崎駅	JR宝塚線 20分	宝塚駅	徒歩 約15分
神戸から	阪急神戸三宮駅	阪急神戸線 15分	西宮北口駅	阪急今津線 15分	宝塚南口駅	徒歩 約10分
	JR三ノ宮駅	JR神戸線 16分	尼崎駅	JR宝塚線 20分	宝塚駅	徒歩 約15分
大阪から	大阪メトロ梅田駅	大阪メトロ御堂筋線・北大阪急行 21分	千里中央駅	バス 約25分	千里国際キャンパス	
	阪急大阪梅田駅	阪急千里線 27分	北千里駅	バス 約15分		

INVITATION  
プレゼント  
のご案内

関西学院ならではの豪華なアイテムをプレゼント!!

関西学院後援会通信59号よりすてきなプレゼントをご用意しました。関西学院後援会WEB(P.45参照)よりご応募いただいた方の中から、抽選でプレゼントいたします。皆さま、奮ってご応募ください。

応募締切: 2020年11月13日(金)必着

※当選の発表は、各プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

①

**4wayクロック**  
(5名様)



向きを変えることにより、時刻/日付・温度・アラーム・カウントダウンの4つの機能が切り替わる便利な時計です。

②

**ポケトル**  
(5名様)



女性を中心に爆発的ヒットとなった、容量120mlの小さな水筒「ポケトル」。その関西学院特製モデルをご用意しました!

③

**キャンバスタートバッグ**  
(5名様)



コットン製のトートバッグ。口元とハンドルに青色をあしらった、遊び心のあるデザインです。

④

**ミニタオルハンカチ**  
(5名様)



タオル生地で作った、コンパクトなサイズのハンカチです。

⑤

**お箸&箸置きセット**  
(5名様)



錆びにくいステンレス製のお箸とKGロゴが入った箸置きセットです。

⑥

**ジェットストリーム 3色ペン**  
(5名様)



メタリックなデザインの3色ボールペンです。ビジネスでもプライベートでもお使いいただけます。

⑦

**モバイルバッテリー**  
(5名様)



関西学院のロゴ入りモバイルバッテリー。外出先でも充電ができて安心です。

⑧

**名刺ケース**  
(5名様)



天然皮革製の名刺ケースです。手によく馴染む、独特の素材感をお楽しみください。

⑨

**オリジナルペーパーウェイト**  
(10名様)



クリスタル製のペーパーウェイト。内部には関西学院のシンボル・時計台が、レーザー彫刻されています!

プレゼントご応募方法は次ページへ▶▶



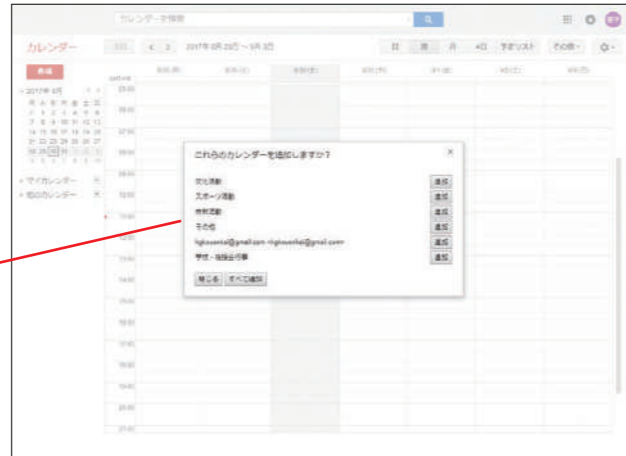
## 関西学院後援会のイベント情報を、 Googleカレンダーでチェック!



関西学院後援会WEBの「イベントカレンダー」には、教育懇談会をはじめ保護者の皆さまにご参加いただけるイベントがたくさん。Googleアカウントをお持ちであれば、ご自身やご家族を含めてGoogleカレンダーでスケジュール共有ができます。

ご自身のGoogleカレンダーの画面が立ち上がり、「これらのイベントを共有しますか?」のメッセージが出るので、共有したいイベントを追加すると、イベントがご自身のGoogleカレンダーに表示されます。

+Googleカレンダーの  
マークをクリック!



## プレゼントのご応募について

P.44に掲載のプレゼントご応募は、関西学院後援会WEB「各種申し込み・アンケート」からお願いします。



関西学院後援会 各種申し込み **検索**  
こちらからご応募ください。



# Kwanseigakuin Kaikan

## 関西学院会館のご案内



### 関西学院会館meets宝塚ホテル

関西学院会館は、ご父母の皆さまによるクラス会、クラブ活動の祝勝会、同窓生による同窓会、結婚式、披露宴など幅広くご利用いただいております。サービスなどを担うのは宝塚ホテル。老舗ホテルならではの格式高いおもてなしとコラボレートする関西学院会館をぜひご利用ください。

## Campus Wedding

### 関学で結婚式

#### キャンパスウェディング

関西学院ではキリスト教主義に基づく生涯教育の一環として、結婚式を執り行っております。歴史を紡ぐキャンパスの礼拝堂での感動の結婚式。卒業生の方々とご父母が母校といつまでもつながりを持ち続けてくださることを望んでおります。また、関西学院関係者さまならではのご婚礼ご紹介制度もご準備しております。ご紹介者さまはもちろん、挙式者さまにも特典をご用意しております。ご結婚をお考えのお知り合いの方々をぜひご紹介くださいませ。

ご満足いただける結婚式をプロデュースいたします。

## Lunch & Dinner

### 関学でお食事



平日ランチメニュー例	
日替わりランチ	930円
日替わりお弁当	1,100円
カジュアルランチ	1,100円

※表記の料金は  
2020年9月1日現在の料金です。

### Restaurant POPLAR レストランポプラ

営業時間 11:00~19:00 年中無休(年末年始、夏季特別期間除く)

ランチタイム 11:00~14:00

ティータイム 14:00~17:00

ディナータイム 17:00~19:00(L.O.18:30)

※2020年9月1日現在、ディナータイムの営業時間を短縮しております。

ご予約時に「後援会通信を見た」  
のお申し出で  
**10%OFF**  
※1グループ4名様まで優待  
※有効期限 2020年12月25日(金)まで

ご予約・お問い合わせ Tel:0798-54-1188(直通)

## Graduation Ceremony

### 卒業式はかまレンタル試着・ご予約会

#### 関西学院会館ブライダルスタッフがフルサポート!

##### 受付中

衣装提供から、当日の美容・着付、記念写真まで含めた「卒業式レンタル衣装サービス」です。

##### 受注会

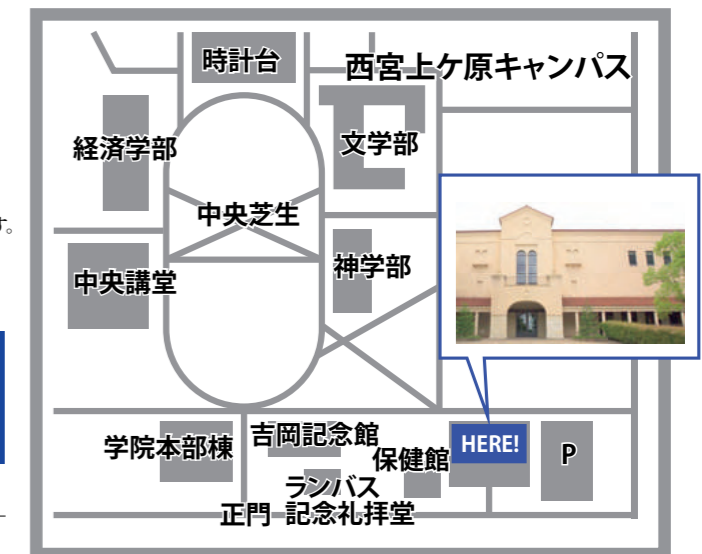
場所:関西学院会館1階 「翼の間」

時間:10:30~17:00

日程:10月16日(金) 11月14日(土)

11月18日(水) 12月7日(月)

※状況によりましては、日程が変更になる可能性がございます。



ご予約・お問い合わせ 関西学院会館 予約センター Tel:0798-54-6013 開室時間9:00~17:00 ※年中無休(年末年始・夏季特別期間除く)

関西学院会館HP 検索



# 関西学院後援会

関西学院後援会通信 ⑤9 2020年秋号

事務局 | 関西学院 法人部 校友課

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155 TEL.0798-54-6010 FAX.0798-51-0929